

2027（令和9）年度 駒澤大学大学院 入学試験要項



問い合わせ先	駒澤大学教務部教務課教務2係
住所	〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1
電話番号	03-3418-9116
メールアドレス	kyo2sec-in@komazawa-u.ac.jp

目次

項目	ページ
1. はじめに	3
2. 入学試験日程・会場等	4
3. 入学試験実施区分および入学定員	6
4. 出願資格【修士課程】	8
5. 出願資格【博士後期課程】	10
6. 出願書類と注意事項	11
7. 修士課程	14
8. 博士後期課程	49
9. 出願方法	72
10. 個別の出願資格審査	74
11. 学内推薦制度	77
12. 注意事項およびよくある質問	79
13. 受験当日の注意事項	81
14. 入学手続・入学許可	82
15. 入学手続金	83

1. はじめに

1. 駒澤大学大学院の目的について

駒澤大学は、「仏教の教え」と「禅の精神」を建学の理念とし、高度な知識と教養を身につけた人材の育成に努めている。大学院では、各研究科各専攻において、それぞれの分野における高度な知識を修得し研究を深化発展させることに加え、その成果を、「いつくしみのこころ」をもって積極的に社会へと還元してゆくことのできる人格を育成することを目的としている。本大学院の課程は、修士課程および博士後期課程からなる。

(1) 修士課程

修士課程においては、広い視野に立って精深な学識を授け、専門分野における研究能力、および高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を養うことを目的とする。

(2) 博士後期課程

博士後期課程においては、専門分野の研究者としての自立的な研究能力、およびその他の高度に専門的な業務に従事するために必要な高度の研究能力を養うことを目的とする。

2. 駒澤大学大学院教育について

- (1) 入学受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）
- (2) 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）
- (3) 修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

各ポリシーについての詳細は本学ホームページを確認してください。

URL：<https://www.komazawa-u.ac.jp/about/disclosure/policy.html>

3. 不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供について

感染症等拡大、公共交通機関の乱れ、自然災害の影響等により、所定の日程・方法による試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、本学ホームページにてお知らせします。なお、これらの不測の事態が生じた場合、試験日程や入学選抜方法等を変更したうえで、入学者の選抜を行うことがあります。

感染症等に伴い「日本留学試験（EJU）」および「日本語能力試験（JLPT）」等各種検定試験の中止等が生じ、大学院入学試験において、これら各種検定試験を出願要件等に定める研究科・専攻が特別な措置を講じる場合は、本学ホームページにてお知らせします。出願手続の前に必ず確認してください。

URL：<https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/exam/information/>
<https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/exam/exam.html>

4. 個人情報保護について

個人情報は、本学が入学選抜・合格発表・入学手続等の業務を行うために利用します。この利用目的の適正な範囲内において、情報が大学より当該業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用いたしません。その他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学における入学選抜のための調査・研究の資料として利用します。

URL：<https://www.komazawa-u.ac.jp/policy/>

2. 入学試験日程・会場等

9月入試・2月入試それぞれの実施の有無は専攻・課程・入試区分等により異なります。入学試験実施区分は、6ページを参照してください。

1. 試験会場

場所	駒澤大学駒沢キャンパス
住所	東京都世田谷区駒沢 1-23-1
会場	入学試験の前日までに本学ホームページに掲載します。 URL： https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/exam/exam.html

2. 入学試験に関する日程

概要	対象者	9月入試	2月入試
指導教員一覧公開	全志願者	2026年6月17日(水)頃	2026年11月11日(水)頃
大学院進学相談会	希望者	2026年6月20日(土)	2026年11月14日(土)
出願資格審査受付	該当者	2026年6月22日(月)～26日(金) 当日消印有効	2026年11月16日(月)～27日(金) 当日消印有効
出願資格審査結果発表	該当者	2026年7月17日(金)	2026年12月17日(木)
ネット出願手続	全志願者	2026年8月17日(月)～21日(金)	2027年1月5日(火)～8日(金)
出願書類郵送	全志願者	2026年8月17日(月)～21日(金) 当日消印有効	2027年1月5日(火)～8日(金) 当日消印有効
受験票メール受信	全出願者	入学試験1週間前頃	入学試験1週間前頃
入学試験	全出願者	2026年9月26日(土)・27日(日)	2027年2月20日(土)・21日(日)
第1次試験合格発表	心理学専攻	2026年9月26日(土)17時頃	2027年2月20日(土)17時頃
最終合格発表	全出願者	2026年10月8日(木)	2027年3月4日(木)
入学手続(1次)	合格者	2026年10月8日(木)～15日(木)	2027年3月4日(木)～11日(木)
入学手続(2次)	合格者	2027年2月5日(金)～3月5日(金)	2027年3月4日(木)～16日(火)
入学手続(3次)	合格者	2027年2月5日(金)～3月31日(水)	2027年3月4日(木)～31日(水)

※事務取扱日は、平日および土曜日です。日曜、祝日、全学休業日のお問い合わせについては、回答まで時間がかかる場合があります。特に、8月11日～18日、12月25日～1月4日はご注意ください。

3. 試験内容

試験内容は、課程・専攻・入試区分によって異なりますので、各専攻のページを参照してください。

4. 受験上の注意

- (1) 受験票は、受験票発行に関するメールからダウンロードして、試験当日に持参してください。入学試験の約1週間前からダウンロード可能となります。
- (2) 試験開始時刻15分前までに試験室または面接試験控室に入室してください。
- (3) 遅刻した場合は、試験開始後30分まで入室を認めます。
- (4) 試験開始後30分までに入室できなかった場合、または課せられた試験科目を1科目でも受験しなかった場合は、その後に試験科目があっても受験することはできず、欠席者として取り扱います。
- (5) 筆記試験の解答には、鉛筆、シャープペンシルまたは黒色ボールペンのみ使用できます(消せるボールペンは不可)。
- (6) 外国語科目で辞書の使用が許可されている場合、使用できるのは、受験者が持参する通常の語学辞書(書籍)1冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません(国文学専攻を除く)。
- (7) 心理学専攻では、筆記試験の成績をもとに第1次試験合格者を選抜し、面接試験を実施します。
- (8) インフルエンザその他「学校保健安全法」で出席停止を定められている感染症(麻疹・水疱瘡等)にかかっている方は、原則として受験をご遠慮ください。
- (9) 本学では、障がいを持つ方々に対し、受験時の特別措置ならびに入学後の支援を実施しています。視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、内部障がい、発達障がい、精神障がい等の障がいがあり、障がい者手帳またはこれに準ずる障がいがあることを示す診断書を持ち、受験上・修学上支援を希望される方は、必ず出願前にご連絡ください。

【特別措置受験に関する問い合わせ先】03-3418-9116(教務部教務2係)

5. 合格発表

- (1) 合格発表日について、9月入試は2026年10月8日(木)10:00、2月入試は2027年3月4日(木)10:00に駒澤大学入学前ポータルサイトにて発表します。掲示発表は行いません。
- (2) 合格発表に掲載する氏名の漢字は、原則としてJIS規格(第1・第2水準)の文字を使用していますので規格にない文字はJIS準拠のものに改めることがあります。
- (3) 可否の理由や点数など試験結果に関する問い合わせには一切応じません。
- (4) 合格者は、82ページ以降の入学手続を参照してください。

6. 在留資格について

日本国籍を有しない者については、「出入国管理及び難民認定法」に基づき、大学院の受験および入学に支障のない在留資格を有する者、または得ることのできる者のみ、出願を認めます。外国籍の者が本学大学院に入学し、学生として教育を受けるためには、原則として「留学」等の日本に在留できる有効な在留資格を有している必要があります。本学では、在留資格「留学」の方を私費外国人留学生として取り扱っています。入学手続完了後、ご自身の状況に合わせて以下の通り手続を行ってください。

(1) 新規に在留資格「留学」を取得される方(海外から来日される方など)

現在、有効な在留資格を有していない場合、日本に入国するために法務省出入国在留管理庁より「在留資格認定証明書(COE)」の交付を受ける必要があります。海外在住の場合、合格者本人が申請を行うことは困難であるため、本学では入学の2次手続(学費等納入)を完了された方を対象に、国際センターがCOE交付申請の代理・取次を行います。

COEの代理申請手続は、必要書類の提出と学費(入学金・授業料等)の入金が確認できてから開始します。COEの発行審査には、出入国在留管理局への申請後、通常1ヶ月~2ヶ月程度の期間を要します。本学への代理申請を希望する場合は、2次入学手続期間の締切にかかわらず、入学までに日本へ入国できるよう余裕をもって学費等を納入してください。申請にあたって、申請書、パスポートのコピー、経費支弁能力を証明する書類等が必要になります。

在留資格の新規取得が必要な方が2月入試で合格した場合、入学までに在留資格の取得が間に合わない可能性があります。そのため、9月入試での出願を推奨します。2月入試で合格した場合は、合格後直ちに入学手続(2次手続まで)を行ってください。

入学後、在留資格「留学」で在学する予定の外国籍の方には、入学試験の合格後、入学手続として経費支弁能力及び日本語教育機関等における出席状況の確認を行い、適正であった者のみ入学許可を行います。同手続の結果、適正と認められない場合は、入学を許可せず、納入された入学登録料については返還いたしませんので、ご注意ください。

在留資格の審査は、出入国在留管理局が行います。審査期間や審査結果について、本学は一切把握することができません。目安として、入学の約2週間前までにCOEが取得できなかった場合、入学式や授業開始に間に合わない恐れがあります。COEは出入国在留管理局が交付し、査証は日本国大使館等が発給します。個々の事情によってそれらが交付されない場合、本学は一切の責任を負いません。

「短期滞在」の在留資格で日本に滞在している場合、原則として日本国内での「留学」への在留資格変更手続は行えません。一旦帰国し、査証申請を行う必要があります。

(2) 日本国内にお住まいの外国籍の方

①在留資格「留学」を有している方

現在、在留資格「留学」を有している方は、在留期限を確認してください。在留期限が入学後に到来する場合は、本学入学後に「在留期間更新許可申請」が必要です。本学では更新手続の代理を行っていますので、詳細は、入学後に実施する外国人留学生オリエンテーションや国際センター窓口で案内します。

②在留資格「留学」以外の在留資格を有している方

現在、「留学」以外の在留資格を有しており、入学を機に「留学」への変更を希望される場合は、大学院入試合格後に国際センターへ相談してください。なお、「留学」以外の在留資格(「家族滞在」「永住者」等)で在学することも可能ですが、授業料等の減免や学内の奨学金などを受けられませんのでご注意ください。

(3) 注意事項

- ① COEの有効期限は交付日より3ヶ月間です。発行日から3ヶ月以内にビザを取得し、日本へ入国する必要があります。
- ② COE申請や更新手続の詳細は、本学ホームページおよびQ&Aも併せてご確認ください。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/campuslife/international/foreign-students.html>

(4) 問い合わせ先・申請窓口

在留資格に関する手続は、以下へご連絡ください。

担当	駒澤大学国際センター事務室
E-mail	kokusaicenter@komazawa-u.ac.jp
場所	駒澤大学駒沢キャンパス本部棟1階

3. 入学試験実施区分および入学定員

⑨は9月入試、②は2月入試の実施を示します。また、「飛」は飛び入学制度、「早」は早期卒業の資格で受験を認めることを示しています。各試験区分の出願資格の詳細は、8ページ以降を参照し、学内推薦制度は77ページ以降を参照してください。

1. 修士課程

研究科	専攻	コース	一般入学試験				社会人特別 入学試験	外国人留学生 入学試験		入学定員 合計	
			⑨	②	学内推薦			⑨	②		
仏教学	仏教学		⑨	②				⑨	②	20名	
人文科学	国文学		⑨	②	⑨	②				5名	
	英米文学		⑨	②	⑨	②	⑨			5名	
	地理学		⑨	②飛早	⑨	②	⑨	②		5名	
	歴史学	日本史学		⑨	②						計15名
		東洋史学		⑨	②						
		西洋史学		⑨	②						
		考古学		⑨	②						
社会学		⑨	②	⑨	②			⑨	②	5名	
心理学	心理学		⑨飛早	②飛早	⑨	②	⑨		⑨	計10名	
	臨床心理学		⑨飛早	②飛早							
経済学	経済学	研究	⑨飛	②飛早	⑨	②	⑨	②	⑨飛	②飛	計10名
		税制・財務	⑨飛	②飛早	⑨	②					
		キャリア アップ					⑨	②			
商学	商学		⑨飛早	②飛早	⑨	②	⑨	②	⑨	②	15名
法学	公法学		⑨	②飛早	⑨	②	⑨	②	⑨	②	5名
	私法学		⑨	②飛早	⑨	②	⑨	②	⑨	②	5名
経営学	経営学		⑨飛早	②飛早	⑨	②	⑨	②	⑨	②	10名
医療健康科学	診療放射線学		⑨	②	⑨	②					14名
グローバル・ メディア	グローバル・ メディア		⑨飛早	②飛早	⑨早	②早	⑨	②	⑨	②	10名

2. 博士後期課程

研究科	専攻	コース	一般入学試験				社会人特別 入学試験	外国人留学生 入学試験		入学定員 合計	
			⑨	②	学内推薦			⑨	②		
仏教学	仏教学			②						5名	
人文科学	国文学			②						2名	
	英米文学			②						2名	
	地理学			②						2名	
	歴史学	日本史学			②						計6名
		東洋史学			②						
		西洋史学			②						
		考古学			②						
社会学			②					②	2名		
心理学			②			②			2名		
経済学	経済学			②			②		②	2名	
商学	商学			②			②			2名	
法学	公法学			②			②		②	2名	
	私法学			②			②		②	2名	
経営学	経営学			②						2名	
医療健康科学	診療放射線学		⑨	②	⑨	②				3名	
グローバル・ メディア	グローバル・ メディア		⑨	②	⑨	②	⑨	②	⑨	②	3名

3. 早期卒業

早期卒業者（早期卒業見込み者を含む）の出願を受け付ける研究科（専攻）については、6 ページの「入学試験実施区分表」で確認してください。

4. 飛び入学制度

- (1) 飛び入学制度による出願を受け付ける研究科（専攻）については、6 ページの「入学試験実施区分表」で確認してください。
- (2) この出願を希望する者は在籍する大学の成績証明書および単位修得見込証明書の提出が必要です。
- (3) この出願を希望する本学在学学生は出願資格の審査を実施しますので事前に教務部⑤番窓口まで申し出てください。なお、これにより出願することができる者は、次の①、②、③のすべての条件を満たす者とします。ただし、入学試験に合格した後、下記の出願資格の①、②を満たすことができなかった場合は、入学の許可を取り消します。
- (4) 飛び入学制度により大学院に入学した場合、「大学の学部を卒業していること」を要件としている国の試験その他の資格試験等は受験できなくなります。
 - ① 2027 年 3 月 31 日において、大学に 3 年以上在学する者。ただし、休学期間は在学年数に算入しません。
 - ② 2027 年 3 月 31 日までに卒業所要単位のうち、90 単位以上修得見込みの者。
 - ③ 出願時まで、在籍する大学で取得した総取得単位数の 70% 以上が優良な評価を得ている者。
(点数評価で 100 点満点中 80 点以上に相当する評価)

5. 注意事項

- (1) 従前所属した専攻への再入学を希望する者（本学大学院博士後期課程を単位取得退学した者等）は、必ず出願期間までに研究科委員長（専攻主任）または在学時の指導教員に相談の上、教務部教務課教務 2 係へお問い合わせください。その後の出願手続は、一般入学試験に準じます。
- (2) 9 月入試の結果、学生に対する教育上の配慮による措置として 2 月入試の学生募集を行わない分野（専修科目）が生じることがあります。その場合、11 月中旬より、本学ホームページ等で公開します。

4. 出願資格【修士課程】

短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、外国大学日本分校、外国人学校その他の教育施設の修了者など大学卒業資格を有していない者については、出願に先立ち、個別の出願資格審査を行います。外国の大学、その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了しており、「学士」の学位を有していない者も、この審査が必要です。詳細は74ページ以降を参照してください。

1. 一般入学試験

以下のいずれかに該当する者が対象です。

- ① 大学を卒業した者（早期卒業生を含む）または2027年3月31日までに卒業見込みの者（早期卒業見込み者を含む）
- ② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または2027年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または2027年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または2027年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）又は専攻科のうち、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または2027年3月31日までに修了見込みの者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 大学に3年以上在学し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと本大学院において認めた者（※飛び入学制度）
- ⑨ 大学院に飛び入学した者であって、当該者をその後に入学者とする研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑩ 本大学院において、個別の出願資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年4月1日において22歳に達する者
- ⑪ 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑫ 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※出願資格⑧～⑫で出願しようとする者は、個別の出願資格審査が必要です。詳細は、74ページ以降を参照してください。

2. 社会人特別入学試験

以下のいずれかに該当する者が対象です。

- ① 入学時に専攻が指定する要件を満たす者またはその見込みがある者

専攻	要件
英米文学専攻 地理学専攻	大学卒業後5年以上
心理学専攻（心理学コース） 経済学専攻（研究コースおよびキャリアアップコース） 商学専攻 公法学専攻 私法学専攻 経営学専攻	大学卒業後実務経験2年以上 または大学卒業後3年以上
グローバル・メディア専攻	大学卒業後3年以上

- ② 本大学院において、個別の出願資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年4月1日において満25歳以上の者（経済学専攻を除く）

3. 外国人留学生入学試験

日本国籍を有しない者については、「出入国管理及び難民認定法」に基づき、大学院の受験および入学に支障のない在留資格を有する者、または得ることのできる者で、以下のいずれかに該当する者が対象です。ただし、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、外国大学日本分校、外国人学校その他の教育施設の修了者など、大学卒業資格を有していない者については、出願に先立ち、個別の出願資格審査を行います。外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了しており、「学士」の学位を有していない者も、この審査が必要です。詳細は、74 ページ以降を参照してください。

- ① 日本国内の大学を卒業した者または 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者。ただし、これに該当する者であっても、社会学専攻、公法学専攻、私法学専攻を受験する者は、一般入学試験または社会人特別入学試験を受けること
- ② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または授与される見込みの者。ただし、これに該当する者であっても、社会学専攻、公法学専攻、私法学専攻を受験する者は、一般入学試験を受けること
- ③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者または 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 大学に 3 年以上在学し、または外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと本大学院において認めた者（※飛び入学制度、経済学専攻のみ）
- ⑥ 本大学院において、個別の出願資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 4 月 1 日において 22 歳に達する者（社会学専攻、経済学専攻、商学専攻、経営学専攻、グローバル・メディア専攻の受験に限る）
- ⑦ 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者

※出願資格⑤～⑦で出願しようとする者は、個別の出願資格審査が必要です。詳細は、74 ページ以降を参照してください。

5. 出願資格【博士後期課程】

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、外国大学日本分校、外国人学校その他の教育施設の修了者、海外の大学（3年制）の卒業生など、大学院修士課程修了資格を有していない者については、出願に先立ち、個別の出願資格審査を行います。

1. 一般入学試験

以下のいずれかに該当する者が対象です。

- ① 修士の学位もしくは専門職学位を有する者、あるいは2027年3月31日までにこれらの学位を取得見込みの者
- ② 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- ③ 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 本大学院において、個別の出願資格審査により修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年4月1日において24歳に達する者
- ⑥ 本大学院において、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

※出願資格⑤・⑥で出願しようとする者は、個別の出願資格審査が必要です。詳細は、74ページ以降を参照してください。

2. 社会人特別入学試験

以下のいずれかに該当する者が対象です。

- ① 入学時に専攻が指定する要件を満たす者または満たす見込みの者

専攻	要件
経済学専攻 商学専攻 公法学専攻 私法学専攻	大学卒業後5年以上経過し、修士課程または専門職学位課程を修了している者
グローバル・メディア専攻	大学院修士課程または専門職学位課程修了後3年以上経過している者 (大学卒業後3年以上経過後に修士課程または専門職学位課程に入学し、当該課程を修了している者も含む)

- ② 大学院を修了していない者のうち、本大学院において、個別の出願資格審査により修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年4月1日において満27歳以上の者

3. 外国人留学生入学試験

日本国籍を有しない者については、「出入国管理及び難民認定法」に基づき、大学院の受験および入学に支障のない在留資格を有する者、または得ることのできる者で、以下のいずれかに該当する者が対象です。ただし、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、外国大学日本分校、外国人学校その他の教育施設の修了者など、大学院修士課程修了資格を有していない者については、出願に先立ち、個別の出願資格審査を行います。詳細は74ページ以降を参照してください。

- ① 修士の学位もしくは専門職学位を有する者、あるいは2027年3月31日までに卒業見込みの者。ただし、社会学専攻、公法学専攻、私法学専攻、グローバル・メディア専攻を受験する者で、日本国内の修士課程または専門職学位課程に相当する課程を修了した者または2027年3月31日までに修了見込みの者は、一般入学試験または社会人特別入学試験を受けること
- ② 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を得た者、あるいは2027年3月31日までにこれらの学位を取得見込みの者
- ③ 文部科学大臣の指定した者
- ④ 本大学院において、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- ⑤ 本大学院において、個別の出願資格審査により修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、外国籍を有する者（経済学専攻、グローバル・メディア専攻受験に限る）

※出願資格④・⑤で出願しようとする者は、個別の出願資格審査を推奨します。詳細は、74ページ以降を参照してください。

6. 出願書類と注意事項

1. 出願書類

志願する入学試験方式および国籍の欄を確認したうえで、出願に必要な書類を揃えてください。各書類の記入方法等の詳細については、次のページの「2. 各出願書類についての説明」をご参照ください。なお、本学所定の用紙は、デジタルパンフレット KomaShelf（以下 URL）からダウンロードして提出してください。

URL : <https://komazawa-u.backshelf.jp/?folseq=495>

証明書類は原本を提出してください。ただし、「コピー可」と指定がある場合に限り、コピーの提出も可能です。

No.	書類名	入学試験方式		
		一般	社会人特別	外国人留学生
(1)	入学志願票	○	○	○
(2)	大学院入学志願書	○	○	○
(3)	卒業・修了（見込）証明書（最終学歴のもの）※1	○	○	○
(4)	成績証明書（最終学歴のもの）※1	○	○	○
(5)	専攻指定書類	○	○	○
(6)	職歴証明書（在職証明書等）※2	-	○	-
(7)	学位取得証明書	△	△	△

外国籍の方は、(1)~(7)の出願書類の他に、以下の出願書類を確認してください。

No.	書類名	入学試験方式		
		一般	社会人特別	外国人留学生
(8)	学歴書	○	○	○
(9)	日本語能力調査書	○	○	○
(10)	日本語能力を証明する書類	△	△	△
(11)	留学経費支弁計画および経費支弁書	△	△	△
(12)	経費支弁能力を証明する書類	△	△	△
(13)	パスポート（コピー）	△	△	△
(14)	在留カード両面（コピー）	△	△	△
(15)	住民票（コピー可）※2	△	△	△
(16)	Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate ※2 または Online Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate ※2	△	△	△
(17)	Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript ※2	△	△	△
(18)	日本語教育機関等の出席率に関する出願書類	△	△	△

○：必須 △：該当者 -：不要

※1 中国国内の教育機関を卒業・修了（見込）の者は提出不要です。また、卒業・修了（見込）証明書と成績証明書が一体となっている様式の場合は、その1枚のみを提出してください。

※2 75ページの個別の出願資格審査で提出した書類から変更がない場合は、提出不要です。

2. 各出願書類についての説明

(1) 入学志願票

駒澤大学入学前ポータルサイトで志願者情報や出願する入試等を登録後、ダウンロードして印刷してください。

(2) 大学院入学志願書

デジタルパンフレット KomaShelf からダウンロードして、日本語で記入してください。

(3) 卒業・修了（見込）証明書

最終学歴（出願資格に係る学歴）の証明書を提出してください。

※中国国内の教育機関を卒業・修了（見込）した者は、提出の必要はありません。代わりに、No.(16)で指定する CSSD が発行する証明書を提出してください。

(4) 成績証明書

最終学歴（出願資格に係る学歴）の証明書を提出してください。

※最終出身大学に編入学した場合は、前校の成績証明書も提出してください。

※中国国内の教育機関を卒業・修了（見込）した者は、提出の必要はありません。代わりに、No.(17)で指定する CSSD が発行する証明書を提出してください。

(5) 専攻指定書類

志願する専攻・課程・入学試験方式によって異なりますので、詳細は、14 ページ以降を参照してください。

(6) 職歴証明書（在職証明書等）

社会人特別入学試験に出願する者で、職歴がある者が対象です。

(7) 学位取得証明書

海外の 3 年制大学等を卒業し、かつ、学士の学位に相当する学位を授与された者が対象です。

(8) 学歴書

デジタルパンフレット KomaShelf からダウンロードして、日本語で記入してください。

※学歴の欄が不足した場合は、欄外に記入してください。

※志願票と同一の写真を貼り付けてください。

(9) 日本語能力調査書

デジタルパンフレット KomaShelf からダウンロードして、日本語で記入してください。

(10) 日本語能力を証明する書類

外国籍の方は、以下のどちらかの基準を満たす証明書を提出してください。

※専攻や試験方式によって、日本語能力の必要条件が異なる場合がありますので、14 ページ以降を確認してください。

①日本語能力試験 JLPT の「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」

※ N1 または N2（スコア 112 点以上）

②日本留学試験 EJU の成績表（コピー可）、または受験票（コピー可、出願期間から 2 年以内に実施した試験が対象）

※日本語科目（記述を含む）240 点以上

(11) 留学経費支弁計画および経費支弁書

在留資格「留学」で入学・在学する予定の外国人留学生については、学費・生活費を含めた在留するために必要な一切の経費の支弁能力を確認します。

※外国人留学生受入れ要件事前審査の結果、経費支弁能力が不十分と判断された場合、本学に入学・在学することができません。

※学費・生活費などの必要経費の基準や記載方法は、本学指定書式を確認してください。

※デジタルパンフレット KomaShelf から本学指定書式をダウンロードして、日本語で記入してください。

※本人以外が諸経費の一部でも支弁する場合は、経費支弁書の所定欄に経費支弁者本人の自筆の署名を必ずもらってください。

※奨学金の受給予定者は、奨学金受給証明書を併せて提出してください。

（例：国費外国人留学生奨学金、学習奨励費の予約者）

(12) 経費支弁能力を証明する書類

「留学経費支弁計画および経費支弁書」に記載した内容について、各国政府・中央銀行等において認められた銀行の口座の残高証明書や公的機関の発行した年間の収入証明等を添付してください。

※外国人留学生受入れ要件事前審査の結果、経費支弁能力が不十分と判断された場合、本学に入学・在学することができません。

(13) パスポート（コピー）

外国籍者が対象です。

(14) 在留カード両面（コピー）

日本国内に在住する外国籍者が対象です。

大学院入学試験日より前に在留期間満了日を迎える場合は、現在の在留カードの写しを提出し、更新後、新しく交付された在留カードの写しを再提出してください。

(15) 住民票（コピー可）

日本国内に在住する外国籍者が対象です。

氏名・住所等が在留カードの記載と一致しているか確認のうえ、在留資格等の記載がある住民票を提出してください。提出方法は、ページ下部「3. 出願書類の注意事項」を確認してください。

(16) Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate/Online Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate

中国国内の教育機関を卒業・修了（見込）した者は、No. (3)卒業・修了（見込）証明書に代わる書類として提出してください。提出方法は、ページ下部「3. 出願書類の注意事項」を確認してください。

(17) Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript

中国国内の教育機関を卒業・修了（見込）した者は、No. (4)成績証明書に代わる書類として提出してください。提出方法は、ページ下部「3. 出願書類の注意事項」を確認してください。

(18) 日本語教育機関等の出席率を証明する書類

在留資格「留学」で入学・在学する予定の外国人留学生については、日本国内の日本語教育機関等に在籍または卒業した場合、当該機関における出席率が記載された証明書を提出してください。

※外国人留学生受入れ要件事前審査の結果、当該機関における出席率が8割に満たないと判断された場合、本学に入学・在学することができません。ただし、合理的な理由が証明できる場合はこの限りではありません。

3. 出願書類の注意事項

- ① 提出された出願書類は、原則返却しません。
- ② 各種証明書等が、日本語または英語以外で作成されている場合は、日本語訳または英語訳を添付してください。本人による作成でも可とします。
- ③ 氏名の変更により、証明書等と志願票の氏名が同一でない場合は、同一人物であることを証明できる公的書類（戸籍記載事項証明書等）を提出してください。
- ④ 修士課程修了見込みの者で、修士論文の提出が課されている専攻の志願者に限り、修士論文の提出期限を2027年1月19日（火）まで猶予します。ただし、修士論文に準ずる論文、修士論文要旨及びその他の出願書類や、既修了者の提出書類については、所定の期日までに提出してください。なお、猶予された修士論文についても他の書類と同じ方法で提出してください。
- ⑤ No. (16)、(17)の出願書類は、CSSD（Center for Student Services and Development, Ministry of Education, P.R.China）が発行する証明書です。CSSD から駒澤大学教務部教務課教務2係（kyo2sec-in@komazawa-u.ac.jp）へ出願書類郵送締切日までに英語版の証明書をメールで直送するよう手配してください。（※証明書自体の紙媒体での提出・同封は不要です。）なお、発行手続状況確認のため、「申請画面のスクリーンショット」をプリントアウトして、他の出願書類と一緒に郵送してください。

仏 教 学 研 究 科

人 文 科 学 研 究 科

経 済 学 研 究 科

商 学 研 究 科

法 学 研 究 科

経 営 学 研 究 科

医 療 健 康 科 学 研 究 科

グ ローバル・メディア研究科

仏教学研究科 仏教学専攻 修士課程 一般入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。

希望する指導教員の選択

ネット出願時及び大学院入学志願書における「希望する指導教員名」欄は、未記入でも可とします。仏教学専攻の指導教員は、この欄の記入・未記入にかかわらず、入学後に決定されます。

URL：<https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/buddhism/buddhism.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類
なし

試験日程

9 月入試：2026 年 9 月 26 日（土）、27 日（日）

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）、21 日（日）

試験時間割

試験 1 日目			試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	受験生入室	面接試験
8：45～9：15	9：30～11：00	11：30～12：40	8：45～9：45	10：00～

選抜方法

筆記試験① 専門試験科目 (120 点)	禅学・仏教学
筆記試験② 外国語試験科目 (80 点)	英語（辞書使用可） ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。

仏教学研究科 仏教学専攻 修士課程 外国人留学生入学試験

出願資格

9 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象外です。個別の出願資格審査による出願はできません。

専攻別特記事項

筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。

希望する指導教員の選択

ネット出願時及び大学院入学志願書における「希望する指導教員名」欄は、未記入でも可とします。仏教学専攻の指導教員は、この欄の記入・未記入にかかわらず、入学後に決定されます。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/buddhism/buddhism.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類
なし

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)、27 日 (日)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)、21 日 (日)

試験時間割

試験 1 日目			試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	受験生入室	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	11 : 30 ~ 12 : 40	8 : 45 ~ 9 : 45	10 : 00 ~

選抜方法

筆記試験① (120 点)	小論文
筆記試験② 外国語試験科目 (80 点)	英語 (英和辞書のみ使用可) ※辞書使用については持参する英和辞書 (書籍) 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (研究計画書等) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。

人文科学研究科 国文学専攻 修士課程 一般入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

なし

希望する指導教員の選択

国文学専攻は入学後に指導教員を決定しますので、出願時に指導教員名を記入する必要はありません。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/japanese-literature.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	該当者 〔9 月入試：国語学・国文学・漢文学の領域を専門とする卒業見込者〕 執筆予定の卒業論文の要旨を 4,000 字以内にまとめたもの 1 部 ※卒業論文に取り上げた時代区分と別の時代を専攻したいとの希望のある者は、上記以外に希望の時代をテーマとしたレポートを 4,000 字以内にまとめて、用紙は A4 版、40 字× 30 行、原則として縦書きとする。
(2)	該当者 〔9 月入試：国語学・国文学・漢文学の領域を専門とする既卒者〕 ①卒業論文（コピー可）1 部 ②卒業論文の要旨を 2,000 字以内にまとめたもの 1 部
(3)	該当者 〔9 月入試：大学において国語学・国文学・漢文学の領域を専門としていない卒業見込者・既卒者〕 研究を希望するテーマに関するレポートを 12,000 字以内にまとめたもの 1 部
(4)	該当者 〔2 月入試：本学国文学科卒業見込者〕 卒業論文の要旨を 2,000 字以内にまとめたもの 1 部
(5)	該当者 〔2 月入試：国語学・国文学・漢文学の領域を専門とする既卒者、および他大学卒業見込者〕 ①卒業論文（コピー可）1 部 ②卒業論文の要旨を 2,000 字以内にまとめたもの 1 部
(6)	該当者 〔2 月入試：大学において国語学・国文学・漢文学の領域を専門としていない卒業見込者・既卒者〕 研究を希望するテーマに関するレポートを 12,000 字以内にまとめたもの 1 部 ※卒業論文に取り上げた時代区分と別の時代を専攻したいとの希望のある者は、上記以外に希望の時代をテーマとしたレポートを 4,000 字以内にまとめて、用紙は A4 版、40 字× 30 行、原則として縦書きとする。
(7)	希望者 電子辞書を使用する者は、持ち込む電子辞書の「メーカー・機種・型番」を記した用紙（A4 版、書式任意）を出願書類に同封してください。なお、当日の機器不良による代替措置等は一切行いません。

試験日程

9 月入試：2026 年 9 月 26 日（土）

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	11 : 30 ~ 12 : 40	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験① 専門試験科目 (130点)	国語学・国文学・漢文学
筆記試験② 外国語試験科目 (70点)	英語（辞書使用可） ※電子辞書（ただし、翻訳機能・通信機能を持たないもの）も使用可とします。
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

専門分野に関する学士課程レベルの基礎的な専門知識があると認められる者に対し、出願書類、筆記試験、面接試験（口頭試問）の評価結果に基づき、アドミッション・ポリシーで定める意欲・関心、理解力・思考力・表現力、主体性・協働性等を総合的に評価し、適正かつ公正に合否を判定する。ただし、面接試験（口頭試問）の評価が著しく低い場合は、他の評価結果にかかわらず不合格とする。

人文科学研究科 英米文学専攻 修士課程 一般入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。

希望する指導教員の選択

英米文学専攻は入学後に指導教員を決定しますので、出願時に指導教員名を記入する必要はありません。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/english-literature.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類
なし

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)、27 日 (日)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)、21 日 (日)

試験時間割

試験 1 日目				試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	3 時限 筆記試験③	受験生入室	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	11 : 30 ~ 12 : 40	14 : 00 ~ 15 : 10	8 : 45 ~ 9 : 45	10 : 00 ~

選抜方法

筆記試験① 専門試験科目 (150 点)	英文解釈 I・II および英作文
筆記試験② 専門試験選択科目 (50 点)	1科目を選択 英文学、米文学、英語学
筆記試験③ 外国語試験科目 (50 点)	1科目を選択 独語、仏語 (いずれも辞書使用可) ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (社会人特別や学内推薦の場合は研究計画書等) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

人文科学研究科 英米文学専攻 修士課程 社会人特別入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。

希望する指導教員の選択

英米文学専攻は入学後に指導教員を決定しますので、出願時に指導教員名を記入する必要はありません。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/english-literature.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※ 2,000 字程度

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)、27 日 (日)

試験時間割

試験 1 日目		試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験	受験生入室	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	8 : 45 ~ 9 : 45	10 : 00 ~

選抜方法

筆記試験 専門試験科目 (100 点)	英文読解 ※辞書使用不可
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (社会人特別や学内推薦の場合は研究計画書等) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

人文科学研究科 地理学専攻 修士課程 一般入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

なし

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/geography.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	該当者 〔2月入試〕 発表要旨 1 部 ※図表を含め A4 用紙 2 ページ以内にまとめたもの ※パソコン等を使用して、1 ページ 1,000 ～ 1,500 字程度

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)

試験時間割

(9 月入試)

受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	面接試験
8 : 45 ～ 9 : 15	9 : 30 ～ 11 : 00	11 : 30 ～ 12 : 40	14 : 30 ～

(2 月入試)

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ～ 9 : 15	9 : 30 ～ 11 : 00	14 : 30 ～

選抜方法

9 月 入 試	筆記試験① 専門試験科目 (100 点)	地理学
	筆記試験② 外国語試験科目 (100 点)	英語 ※英語の試験は、日本の地理に関して出題します。
	面接試験	面接試験

2 月 入 試	筆記試験 外国語試験科目 (100 点)	英語 ※英語の試験は、日本の地理に関して出題します。
	面接試験	卒業論文またはそれに準ずる研究成果の発表と質疑応答 ※発表制限時間 15 ～ 20 分 ※パソコン、教材提示装置などの使用可

合否判定基準及び評価方法

出願書類および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに面接試験の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とする。

人文科学研究科 地理学専攻 修士課程 社会人特別入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

書類審査をもって専門試験科目および外国語試験科目の試験にかえます。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/geography.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	該当者 (2 月入試) 発表要旨 1 部 ※図表を含め A4 用紙 2 ページ以内にまとめたもの ※パソコン等を使用して、1 ページ 1,000 ~ 1,500 字程度

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)

試験時間割

受験生入室	面接試験
13 : 30 ~ 14 : 15	14 : 30 ~

選抜方法

面接試験	卒業論文またはそれに準ずる最近の成果の発表と質疑応答 ※発表制限時間 15 ~ 20 分 ※パソコン、教材提示装置などの使用可
------	---

合否判定基準及び評価方法

出願書類の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに面接試験の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とする。

人文科学研究科 歴史学専攻 修士課程 一般入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。
- (2) 日本史学コース、東洋史学コース、西洋史学コース、考古学コースの 4 つに分かれて試験を実施します。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/history.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 卒業論文の要旨 1 部 ※原稿用紙 800 字 (400 字 × 2 枚) 以内にまとめたもの ※手書きのみ
(2)	該当者 〔大学において、歴史学の領域を専門としていない卒業見込者・既卒者〕 研究を希望するテーマに関するレポート 1 部 ※原稿用紙 800 字 (400 字 × 2 枚) 以内にまとめたもの ※手書きのみ

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)、27 日 (日)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)、21 日 (日)

試験時間割

試験 1 日目			試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	受験生入室	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	11 : 30 ~ 12 : 40	8 : 45 ~ 9 : 45	10 : 00 ~

選抜方法

〔各コース共通〕 筆記試験① 専門試験科目 (120 点)	歴史学一般
〔日本史学・東洋史学コース〕 筆記試験② 外国語試験科目 (80 点)	英語 (辞書使用可) ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
〔西洋史学・考古学コース〕 筆記試験② 外国語試験科目 (80 点)	英語
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (研究計画書等) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

人文科学研究科 社会学専攻 修士課程 一般入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

国内の大学を卒業した者または 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者、および大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または授与される見込みの者については、国籍にかかわらず、一般入学試験を受験してください。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/sociology.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語 2,000 字程度

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	11 : 30 ~ 12 : 40	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験① 専門試験選択科目 (100 点)	1科目を選択 社会学、社会福祉学
筆記試験② 外国語試験科目 (100 点)	英語 (辞書使用可) ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (研究計画書等) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。

人文科学研究科 社会学専攻 修士課程 外国人留学生入学試験

出願資格

9 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 国内の大学を卒業した者または 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者、および大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または授与される見込みの者については、国籍にかかわらず、一般入学試験を受験してください。
- (2) 独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会とが主催する日本語能力試験（出願期日の初日から過去 2 年以内に実施された試験）の N1 に合格していることが出願条件となります。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/sociology.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語 2,000 字程度

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験 (100 点)	小論文
面接口試	面接口試

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。

人文科学研究科 心理学専攻 修士課程 一般入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。
- (2) 筆記試験の成績をもとに第 1 次試験合格者を決定し、面接試験を実施します。試験当日の 17:00 以降に合格者の受験番号を発表します。
- (3) 心理学コース、臨床心理学コースの 2 コースで募集します。
- (4) 心理学コースでは、日本心理学諸学会連合認定心理学検定の 1 級または特 1 級に合格している場合は、専門科目の筆記試験を免除します。該当する方は、出願時に合格証の写しを同封してください。なお、本年度を含めた過去 5 年以内の合格に限ります。

希望する指導教員の選択

心理学専攻は入学後に指導教員を決定しますので、出願時に指導教員名を記入する必要はありません。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/psychology.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※ A4 用紙 800 字程度 32 文字× 25 行
(2)	該当者 日本心理学諸学会連合認定心理学検定 1 級または特 1 級の合格証の写し

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)、27 日 (日)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)、21 日 (日)

試験時間割

試験 1 日目			試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	受験生入室	面接試験
8:45 ~ 9:15	9:30 ~ 10:40	11:00 ~ 12:10	8:45 ~ 9:45	10:00 ~

選抜方法

筆記試験① 専門試験科目 (100 点)	心理学
筆記試験② 外国語試験科目 (100 点)	英語 (英和辞書使用可) ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
面接試験	面接試験 ※第 1 次試験合格者のみ

合否判定基準及び評価方法

一次試験では基礎的学力について、専門科目および英語の筆記試験の総合的な成績に基づき評価を行う。なお、両科目の得点に著しい偏りが認められる場合には、不合格とすることがある。第一次試験の合格者に対しては、第二次試験として、提出書類 (研究計画書等) を参考に口頭試問を実施し、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて、最終的な合否を判定する。

人文科学研究科 心理学専攻 修士課程 社会人特別入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。
- (2) 筆記試験の成績をもとに第 1 次試験合格者を決定し、面接試験を実施します。試験当日の 17:00 以降に合格者の受験番号を発表します。
- (3) 心理学コースのみ募集します。

希望する指導教員の選択

心理学専攻は入学後に指導教員を決定しますので、出願時に指導教員名を記入する必要はありません。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/psychology.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※ A4 用紙 2,000 字以上 4,000 字以内

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)、27 日 (日)

試験時間割

試験 1 日目		試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験	受験生入室	面接試験
8:45 ~ 9:15	9:30 ~ 10:40	8:45 ~ 9:45	10:00 ~

選抜方法

筆記試験 専門試験科目 (100 点)	英語および心理学に関する基礎知識 ※英和辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
面接試験	面接試験 ※第 1 次試験合格者のみ

合否判定基準及び評価方法

一次試験では基礎的学力について、専門科目および英語の筆記試験の総合的な成績に基づき評価を行う。なお、両科目の得点に著しい偏りが認められる場合には、不合格とすることがある。第一次試験の合格者に対しては、第二次試験として、提出書類（研究計画書等）を参考に口頭試問を実施し、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて、最終的な合否を判定する。

人文科学研究科 心理学専攻 修士課程 外国人留学生入学試験

出願資格

9 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象外です。個別の出願資格審査による出願はできません。

専攻別特記事項

- (1) 筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。
- (2) 筆記試験の成績をもとに第 1 次試験合格者を決定し、面接試験を実施します。試験当日の 17:00 以降に合格者の受験番号を発表します。
- (3) 心理学コースのみ募集します。

希望する指導教員の選択

心理学専攻は入学後に指導教員を決定しますので、出願時に指導教員名を記入する必要はありません。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/psychology.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語の場合 A4 用紙 800 字程度 32 文字× 25 行 ※英語の場合 A4 用紙 700 ~ 800words 程度

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)、27 日 (日)

試験時間割

試験 1 日目		試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験	受験生入室	面接試験
8:45 ~ 9:15	9:30 ~ 10:40	8:45 ~ 9:45	10:00 ~

選抜方法

筆記試験 専門試験科目 (100 点)	英語および心理学に関する基礎知識 ※英和辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
面接試験	面接試験 ※第 1 次試験合格者のみ

合否判定基準及び評価方法

一次試験では基礎的学力について、専門科目および英語の筆記試験の総合的な成績に基づき評価を行う。なお、両科目の得点に著しい偏りが認められる場合には、不合格とすることがある。第一次試験の合格者に対しては、第二次試験として、提出書類（研究計画書等）を参考に口頭試問を実施し、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて、最終的な合否を判定する。

経済学研究科 経済学専攻 修士課程 一般入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 入学後に「税制・財務コース」を選択する者は、一般入学試験を受験してください。
- (2) 外国籍の者で、入学後に「研究コース」を選択する者は、外国人留学生入学試験を受験してください。
- (3) 学内推薦制度による出願者は、筆記試験の試験科目を免除します。
- (4) 「ERE」または「ERE ミクロ・マクロ」（日本経済学教育協会が実施する試験）で B 以上のランクを取得している場合には、専門試験選択科目を免除します。
- (5) TOEFL iBT® 3.5 以上（新スコア）または 60 点以上（旧スコア）、CBT170 点以上、PBT497 点以上のいずれかの条件を満たしている場合は、外国語試験科目（英語）を免除します。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/economics/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語の場合 1,000 字程度、英語の場合 700 ～ 800words 程度
(2)	希望者 〔試験科目の免除希望者〕 「ERE」または「ERE ミクロ・マクロ」（日本経済学教育協会が実施する試験）で B 以上のランクが記載された「成績通知（コピー）」または「成績証明書（原本）」1 部
(3)	希望者 〔試験科目の免除希望者〕 TOEFLiBT®TestTaker Score Report のコピー 1 部（出願締切日より 2 年以内に受験したスコアが有効）

試験日程

9 月入試：2026 年 9 月 26 日（土）

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	面接試験
8 : 45 ～ 9 : 15	9 : 30 ～ 11 : 00	11 : 30 ～ 12 : 40	14 : 30 ～

選抜方法

研究コース	筆記試験① 専門試験選択科目 (100 点)	1 科目を選択 理論経済学（マルクス経済学）、理論経済学（近代経済学）、経済史、経済政策、国際経済論
	筆記試験② 外国語試験科目 (100 点)	英語（辞書使用可） ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
	面接試験	面接試験
税制・財務コース	筆記試験① 専門試験科目 (100 点)	租税法
	面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、経済学の分野に関する学士課程レベルの基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに、面接試験の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とする。

経済学研究科 経済学専攻 修士課程 社会人特別入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象外です。個別の出願資格審査による出願はできません。

専攻別特記事項

- (1) 入学後に「税制・財務コース」を選択する者は、一般入学試験を受験してください。
- (2) 社会人特別入学試験では、入学後に「研究コース」か「キャリアアップコース」を選択する者を募集します。
- (3) 書類審査をもって筆記試験にかえます。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/economics/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語の場合 1,000 字程度 ※英語の場合 700 ~ 800words 程度

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)

試験時間割

受験生入室	面接試験
13 : 30 ~ 14 : 15	14 : 30 ~

選抜方法

研究コース	書類審査 (100 点)	研究計画書
	面接試験	面接試験
キャリアアップコース	書類審査 (100 点)	研究計画書
	面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (研究計画書等) により、経済学の分野に関する基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに、面接試験の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とする。

経済学研究科 経済学専攻 修士課程 外国人留学生入学試験

出願資格

9 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 入学後に「税制・財務コース」を選択する者は、一般入学試験を受験してください。
- (2) 外国人留学生入学試験では、入学後に「研究コース」を選択する者を募集します。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/economics/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語の場合 2,000 字程度、英語の場合 800 ～ 1,000words 程度 ※以下の項目を記載すること。①～④の記載がないときは書類不備となりうる。 ①氏名と氏名の英字表記、②「希望する指導教員」を選んだ理由、③これまでの研究内容、 ④今後の研究テーマ、研究計画、関連文献

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ～ 9 : 15	9 : 30 ～ 11 : 00	14 : 30 ～

選抜方法

筆記試験 (100 点)	小論文
面接試験	面接試験 ※研究計画書の内容を中心に行います。

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (研究計画書等) および筆記試験の成績により、経済学の分野に関する学士課程レベルの基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに、面接試験の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とする。

商学研究科 商学専攻 修士課程 一般入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 出願時に入学後に希望する論文指導教員を決定してください。
- (2) 修士論文（40,000 字以上）または課題研究（20,000 字以上）を選択し、大学院入学志願書（本学所定用紙）に記入してください。修了必要単位数は、修士論文を選択した場合 30 単位以上、課題研究を選択した場合は 36 単位以上です。
- (3) 将来、税理士試験の科目免除を希望する者は、一般入学試験を受験してください。入学後は、租税法特講（演習）を専修科目とし、修士論文を選択する必要があります。
- (4) 外国籍の者が入学後に租税法特講（演習）を専修科目としたい場合、外国人留学生入学試験を受験することはできません。
- (5) 商学専攻の試験は、いずれの入試区分も 1 日目のみです。
- (6) 入学後、租税法特講（演習）を専修科目とする者は、2 時限目の「租税法」を選択してください。その他の者は「租税法」を選択できません。「租税法」選択者は「大学レベルの商学に関する基礎知識」「英語」を受験する必要はありません。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/commerce/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語の場合 2,000 字程度、英語の場合 800words 程度

試験日程

9 月入試：2026 年 9 月 26 日（土）

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	11 : 30 ~ 12 : 40	14 : 30 ~

※「租税法」を選択した受験者は、上記の受験生入室時刻が異なります。詳細は、受験票送付時にお知らせします。

選抜方法

	筆記試験① 専門試験選択科目 (100 点)	大学レベルの商学に関する基礎知識
	筆記試験② 外国語試験科目 (100 点)	英語（辞書使用可） ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
	面接口試	面接口試 ※面接口試は研究しようとする専門分野を中心に行います。
租税法 選択者	筆記試験①	なし
	筆記試験② 専門試験選択科目 (100 点)	租税法
	面接口試	面接口試 ※面接口試は研究しようとする専門分野を中心に行います。

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

商学研究科 商学専攻 修士課程 社会人特別入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 出願時に入学後に希望する論文指導教員を決定してください。
- (2) 修士論文（40,000 字以上）または課題研究（20,000 字以上）を選択し、大学院入学志願書（本学所定用紙）に記入してください。修了必要単位数は、修士論文を選択した場合 30 単位以上、課題研究を選択した場合は 36 単位以上です。
- (3) 将来、税理士試験の科目免除を希望する者は、一般入学試験を受験してください。入学後は、租税法特講（演習）を専修科目とし、修士論文を選択する必要があります。
- (4) 商学専攻の試験は、いずれの入試区分も 1 日目のみです。
- (5) 書類審査をもって筆記試験にかえます。
- (6) 入学後、租税法特講（演習）を希望する者は、社会人特別入学試験を受験できません。一般入学試験を受験してください。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/commerce/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語の場合 2,000 字程度、英語の場合 800words 程度

試験日程

9 月入試：2026 年 9 月 26 日（土）

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	面接口試
13:30 ~ 14:15	14:30 ~

選抜方法

書類審査（100 点）	研究計画書
面接口試	面接口試

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

商学研究科 商学専攻 修士課程 外国人留学生入学試験

出願資格

9 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 入学志願票の「入学後に指導を希望する教員名」には、研究テーマに適した分野「貿易・金融」「経営・情報」「マーケティング・流通」「会計」から選択し記入してください（指導を希望する教員の名前の記入は不要です）。分野については、『指導教員一覧』を参照してください。
- (2) 修士論文（40,000 字以上）または課題研究（20,000 字以上）を選択し、大学院入学志願書（本学所定用紙）に記入してください。修了必要単位数は、修士論文を選択した場合 30 単位以上、課題研究を選択した場合は 36 単位以上です。
- (3) 将来、税理士試験の科目免除を希望する者は、一般入学試験を受験してください。入学後は、租税法特講（演習）を専修科目とし、修士論文を選択する必要があります。
- (4) 商学専攻の試験は、いずれの入試区分も 1 日目のみです。

希望する指導教員の選択

入学志願票の「入学後に指導を希望する教員名」には、研究テーマに適した分野「貿易・金融」「経営・情報」「マーケティング・流通」「会計」から選択し記入してください（指導を希望する教員の名前の記入は不要です）。分野については、『指導教員一覧』を参照してください。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/commerce/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語の場合 2,000 字程度、英語の場合 800words 程度

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験 専門試験科目 (100 点)	総合論述
面接口試	面接口試 ※面接口試は研究しようとする専門分野を中心に行います。

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

法学研究科 公法学専攻 修士課程 一般入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 法学研究科公法学専攻への出願を希望する者で、国内の大学を卒業した者または 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者、および大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または授与される見込みの者については、国籍に関わらず、一般入学試験を受験してください。ただし、社会人特別入学試験の出願要件を満たす者については、国籍に関わらず、社会人特別入学試験に出願することも可能です。
- (2) 専門試験選択科目は、「指導教員一覧」を参照し、希望する指導教員が指定する科目を受験してください。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/law/publiclaw.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類
なし

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験 専門試験選択科目 (100 点)	1科目を選択 憲法、行政法、刑法、刑事訴訟法、国際公法、法哲学、租税法、社会保障法、地方自治法 ※六法全書、判例集等の使用はできません。
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、筆記試験または口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

法学研究科 私法学専攻 修士課程 一般入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 法学研究科私法学専攻への出願を希望する者で、国内の大学を卒業した者または 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者、および大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または授与される見込みの者については、国籍に関わらず、一般入学試験を受験してください。ただし、社会人特別入学試験の出願要件を満たす者については、国籍に関わらず、社会人特別入学試験に出願することも可能です。
- (2) 専門試験選択科目は、「指導教員一覧」を参照し、希望する指導教員が指定する科目を受験してください。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/law/privatelaw.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類
なし

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験 専門試験選択科目 (100 点)	1科目を選択 民法 (財産法)、民法 (家族法)、商法、労働法、民事訴訟法、民事執行・保全法 ※六法全書、判例集等の使用はできません。
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、筆記試験または口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

法学研究科 公法学・私法学専攻 修士課程 社会人特別入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 法学研究科公法学・私法学専攻への出願を希望する者で、国内の大学を卒業した者または 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者、および大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または授与される見込みの者については、国籍に関わらず、一般入学試験を受験してください。ただし、社会人特別入学試験の出願要件を満たす者については、国籍に関わらず、社会人特別入学試験に出願することも可能です。
- (2) 書類審査をもって筆記試験にかえます。

希望する指導教員の選択

〔公法学〕 URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/law/publiclaw.html>

〔私法学〕 URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/law/privatelaw.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 3 部 ※日本語で 2,000 ～ 4,000 字以内

試験日程

9 月入試：2026 年 9 月 26 日（土）

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	面接試験
13：30 ～ 14：15	14：30 ～

選抜方法

書類審査（100 点）	研究計画書
面接口試	面接口試

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書）の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、提出書類（研究計画書）または口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

法学研究科 公法学・私法学専攻 修士課程 外国人留学生入学試験

出願資格

9 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象外です。個別の出願資格審査による出願はできません。

専攻別特記事項

法学研究科公法学・私法学専攻への出願を希望する者で、国内の大学を卒業した者または 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者、および大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または授与される見込みの者については、国籍に関わらず、一般入学試験を受験してください。ただし、社会人特別入学試験の出願要件を満たす者については、国籍に関わらず、社会人特別入学試験に出願することも可能です。

希望する指導教員の選択

〔公法学〕 URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/law/publiclaw.html>

〔私法学〕 URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/law/privatelaw.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 3 部 ※日本語で 2,000 ～ 4,000 字以内

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ～ 9 : 15	9 : 30 ～ 11 : 00	14 : 30 ～

選抜方法

書類審査 (100 点)	研究計画書
筆記試験 専門試験科目 (100 点)	大学レベルの法律に関する基礎知識 ※六法全書、判例集等の使用はできません。
面接口試	面接口試

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (研究計画書) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、提出書類 (研究計画書)、筆記試験または口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

経営学研究科 経営学専攻 修士課程 一般入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 9 月入試は、筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。
- (2) 2 月入試は、筆記試験および面接試験を 1 日で実施します。
- (3) 専門試験は各分野に対応する科目を選択して受験してください。
- (4) 専門試験選択科目は、『指導教員一覧』を参照し、希望する指導教員の分野の科目を受験してください。
- (5) 「会計学（簿記・会計学）」は、そろばん・電卓の使用を認めます。なお、電卓は指定のものを試験当日貸与します。
- (6) 入学後、租税法特講（演習）を専修科目とする者は、会計学（簿記・会計学）を選択してください。
- (7) 各分野で要求される知識の内容・水準と基本文献については、本学経営学研究科ホームページに記載の説明を参考にしてください。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/business-administration/masters-course-examinee.html>

- (8) 研究計画書（本学所定書式を下記よりダウンロードして作成してください）の「入学後に指導を希望する指導教員」の欄は、『指導教員一覧』を参照し、第 2 希望まで必ず記入してください。ただし、第 1 希望と第 2 希望の指導教員は、同一分野から選んでください。

URL : <https://komazawa-u.backshelf.jp/?folseq=495>

- (9) 英語の語学能力が一定水準以上であることが出願条件になります。詳細は、「専攻指定書類」欄を参照してください。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/business-administration/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語の場合 1,200 字程度、英語の場合 800 ～ 1,000words 程度 ※本学所定書式を下記よりダウンロードして作成してください。 URL : https://komazawa-u.backshelf.jp/?folseq=495
(2)	必須 英語の語学能力がわかる証明書 1 部 ※英語の語学能力がわかる証明書は、次の①または②を指定された方法で提出してください。いずれの場合も、出願期間の初日より過去 2 年以内に受験した試験の証明書で、以下で示す出願のための条件を満たすスコアが記載されたものに限り、提出された証明書のスコアは合否判定のために使用します。証明書の提出がない場合、受験することはできません。 ① TOEFLiBT® の TestTakerScoreReport（受験者用控えスコアレポート）の写し（コピー）を出願書類と一緒に提出するとともに、出願締切日までに試験実施団体（ETS）の Web サイト等から、駒澤大学大学院経営学研究科（大学コード：C671）へ公式スコアが電子送付（データ送信）されるよう手配してください。（※ 2026 年 1 月より紙のスコアレポートの郵送は廃止されています）TOEFLiBT® については、トータルスコアが 3.5 以上（改訂後）59 点以上（改訂前）であることを出願の条件とします。 ② TOEIC®L&R の OfficialScoreCertificate（公式認定証）の原本（コピー不可）を出願書類と一緒に提出してください。公開テストのみを有効とし、IP テストは対象外とします。TOEIC®L&R についてはトータルスコアが 580 点以上であることを出願の条件とします。

試験日程

9月入試：2026年9月26日（土）、27日（日）

2月入試：2027年2月20日（土）

試験時間割〔9月入試〕

試験 1 日目		試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験	受験生入室	面接試験
8:45～9:15	9:30～11:00	8:45～9:45	10:00～

試験時間割〔2月入試〕

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8:45～9:15	9:30～11:00	13:00～

選抜方法

筆記試験 専門試験選択科目 (100点)	1科目を選択 経営学（経営学・企業論）、マーケティング、経営科学、 会計学（簿記・会計学）、経済学
面接試験	面接口試

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

経営学研究科 経営学専攻 修士課程 社会人特別入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 9 月入試は、筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。
- (2) 2 月入試は、筆記試験および面接試験を 1 日で実施します。
- (3) 専門試験は各分野に対応する科目を選択して受験してください。
- (4) 各分野で要求される知識の内容・水準と基本文献については、本学経営学研究科ホームページに記載の説明を参考にしてください。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/business-administration/masters-course-examinee.html>

- (5) 研究計画書（本学所定書式を下記よりダウンロードして作成してください）の「入学後に指導を希望する指導教員」の欄は、『指導教員一覧』を参照し、第 2 希望まで必ず記入してください。ただし、第 1 希望と第 2 希望の指導教員は、同一分野から選んでください。

URL : <https://komazawa-u.backshelf.jp/?folseq=495>

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/business-administration/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 詳細な研究計画書 1 部 ※本学所定書式を下記よりダウンロードして作成してください。 URL : https://komazawa-u.backshelf.jp/?folseq=495 〔例〕研究目的、これまでの学習状況、研究の進め方、想定できる研究成果、当該研究に関わる参考文献のうち既読のものとの自分の研究目的との関連
(2)	該当者 自己の実務経験および研究目的との関連性について記したものの 1 部
(3)	該当者 実務経験の証明書（在職証明書等）1 部

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日（土）、27 日（日）

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割〔9 月入試〕

試験 1 日目		試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験	受験生入室	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	8 : 45 ~ 9 : 45	10 : 00 ~

試験時間割〔2 月入試〕

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	13 : 00 ~

選抜方法

筆記試験 専門試験選択科目 (100点)	1科目を選択 経営学（経営学・企業論）、マーケティング、経営科学、 会計学（簿記・会計学）、経済学 ※専門試験選択科目は、『指導教員一覧』を参照し、希望する指導教員の分野の科目を受験してください。 ※「会計学（簿記・会計学）」は、そろばん・電卓の使用を認めます。なお、電卓は指定のものを試験当日貸与します。 ※入学後、租税法特講（演習）を専修科目とする者は、会計学（簿記・会計学）を選択してください。
面接試験	面接口試

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

経営学研究科 経営学専攻 修士課程 外国人留学生入学試験

出願資格

9 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 9 月入試は、筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。
- (2) 2 月入試は、筆記試験および面接試験を 1 日で実施します。
- (3) 専門試験は各分野に対応する科目を選択して受験してください。
- (4) 専門試験選択科目は、『指導教員一覧』を参照し、希望する指導教員の分野の科目を受験してください。
- (5) 「会計学（簿記・会計学）」は、そろばん・電卓の使用を認めます。なお、電卓は指定のものを試験当日貸与します。
- (6) 入学後、租税法特講（演習）を専修科目とする者は、会計学（簿記・会計学）を選択してください。
- (7) 各分野で要求される知識の内容・水準と基本文献については、本学経営学研究科ホームページに記載の説明を参考にしてください。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/business-administration/masters-course-examinee.html>

- (8) 研究計画書（本学所定書式を下記よりダウンロードして作成してください）の「入学後に指導を希望する指導教員」の欄は、『指導教員一覧』を参照し、第 2 希望まで必ず記入してください。ただし、第 1 希望と第 2 希望の指導教員は、同一分野から選んでください。

URL : <https://komazawa-u.backshelf.jp/?folseq=495>

- (9) 経営学研究科外国人留学生入学試験では、以下①もしくは②のいずれかの条件を満たしていることが出願要件です。
 - ① 独立行政法人日本学生支援機構が実施する、出願期間の初日から過去 2 年以内に実施された日本留学試験（EJU）で日本語科目（記述を含む）240 点以上であること
 - ② 独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会とが主催する日本語能力試験（JLPT）（出願期間の初日から過去 2 年以内に実施された試験）の N1 または N2（スコア 112 点以上）に合格していること

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/business-administration/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	<p>必須 研究計画書 1 部 ※日本語の場合 1,200 字程度、英語の場合 800 ～ 1,000words 程度 ※本学所定書式を下記よりダウンロードして作成してください。 URL : https://komazawa-u.backshelf.jp/?folseq=495</p>
(2)	<p>必須 英語の語学能力がわかる証明書 1 部 ※英語の語学能力がわかる証明書は次の①～③のいずれかを指定された方法で提出してください。いずれの場合も、出願期間の初日から過去 2 年以内に受験した試験の証明書に限りません。なお、スコアについて出願のための条件はありません。証明書の提出がない場合、受験することはできません。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① TOEFLiBT® の TestTakerScoreReport（受験者用控えスコアレポート）の写し（コピー）を出願書類と一緒に提出するとともに、OfficialScoreReport（公式スコアレポート）が出願締切日までに試験実施団体から駒澤大学大学院経営学研究科（大学コード：C671）へ直接届くよう依頼してください。 ② TOEIC®L&R の OfficialScoreCertificate（公式認定証）の原本（コピー不可）を出願書類と一緒に提出してください。公開テストのみを有効とし、IP テストは対象外とします。 ③ IELTS™（AcademicModule）の TestReportForm（成績証明書）の写し（コピー）を出願書類と一緒に提出するとともに、TestReportForm が出願締切日までに試験実施団体から以下の大学住所へ直接郵送されるよう依頼してください。 Name of Person/Department : Academic Affairs Section2 Name of College/University/Institution : Komazawa University Graduate School Address : 1-23-1,Komazawa,Setagaya-ku,Tokyo154-8525,Japan

試験日程

9月入試：2026年9月26日（土）、27日（日）

2月入試：2027年2月20日（土）

試験時間割〔9月入試〕

試験 1 日目		試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験	受験生入室	面接試験
8:45～9:15	9:30～11:00	8:45～9:45	10:00～

試験時間割〔2月入試〕

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8:45～9:15	9:30～11:00	13:00～

選抜方法

筆記試験 専門試験選択科目 (100点)	1科目を選択 経営学（経営学、企業論）、マーケティング、経営科学、 会計学（簿記・会計学）、経済学
面接試験	面接口試

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

医療健康科学研究科 診療放射線学専攻 修士課程 一般入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

なし

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/health-sciences/health-sciences.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※ A4 用紙 2,000 字以内 ※卒業研究または卒業研究に相当するものを履修した者は、その概要を含めて記載してください。
(2)	該当者 〔大学改革支援・学位授与機構から学位を授与された者〕 学位授与申請に関わる単位修得証明書 1 部

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 26 日 (土)

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	11 : 30 ~ 12 : 40	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験① 専門試験科目 (200 点)	診療放射線学
筆記試験② 外国語試験科目 (100 点)	英語 (辞書使用可) ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (研究計画書等) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。

グローバル・メディア研究科 グローバル・メディア専攻 修士課程 一般入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

なし

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/global-media-studies/global-media-studies.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※ A4 用紙 2 枚程度に①研究テーマ、②問題意識、③これまでの研究テーマ・研究実績、④研究目的・内容、⑤研究方法を記載

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 27 日 (日)

2 月入試 : 2027 年 2 月 21 日 (日)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	11 : 30 ~ 12 : 40	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験① 専門試験科目 (100 点)	メディア研究一般
筆記試験② 外国語試験科目 (100 点)	英語
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (研究計画書等) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、筆記試験または口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

グローバル・メディア研究科 グローバル・メディア専攻 修士課程 社会人特別入学試験

出願資格

8 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

なし

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/global-media-studies/global-media-studies.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※ A4 用紙 2 枚程度に①研究テーマ、②問題意識、③これまでの研究テーマ・研究実績、④研究目的・内容、⑤研究方法を記載

試験日程

9 月入試：2026 年 9 月 27 日（日）

2 月入試：2027 年 2 月 21 日（日）

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験 小論文 (100 点)	メディア研究一般
面接口試	面接口試

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、筆記試験または口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

グローバル・メディア研究科 グローバル・メディア専攻 修士課程 外国人留学生入学試験

出願資格

9 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

なし

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/global-media-studies/global-media-studies.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※ A4 用紙 2 枚程度に①研究テーマ、②問題意識、③これまでの研究テーマ・研究実績、④研究目的・内容、⑤研究方法を記載

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 27 日 (日)

2 月入試 : 2027 年 2 月 21 日 (日)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験 専門試験科目 (100 点)	メディア研究一般
面接口試	面接口試

合否判定基準及び評価方法

出願書類 (研究計画書等) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに面接試験 (口頭試問) の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、筆記試験または面接試験 (口頭試問) の評価が著しく低い場合は不合格とする。

仏 教 学 研 究 科

人 文 科 学 研 究 科

経 済 学 研 究 科

商 学 研 究 科

法 学 研 究 科

経 営 学 研 究 科

医 療 健 康 科 学 研 究 科

グ ローバル・メディア研究科

仏教学研究科 仏教学専攻 博士後期課程 一般入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。
- (2) 修士論文の評価を専門試験の点数に加算します。

希望する指導教員の選択

ネット出願時及び大学院入学志願書における「希望する指導教員名」欄は、未記入でも可とします。仏教学専攻の指導教員は、この欄の記入・未記入にかかわらず、入学後に決定されます。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/buddhism/buddhism.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	<p>該当者〔本学修了者および他大学出身者〕 ※本学修了見込者は論文審査の評価を審査対象とするため提出不要。</p> <p>修士論文 1 部（他大学出身者は 3 部） ※日本語・英語・中国語で書かれたもの。他の言語で書かれたものは、日本語に訳されたもの。 ※コピー可</p>
(2)	<p>必須</p> <p>修士論文の要旨 3 部 ※日本語で 2,000 字程度にまとめたもの</p>

試験日程

9 月入試：実施なし

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）、21 日（日）

試験時間割

試験 1 日目				試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	3 時限 筆記試験③	受験生入室	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	11 : 30 ~ 12 : 40	14 : 00 ~ 15 : 10	8 : 45 ~ 9 : 45	10 : 00 ~

選抜方法

書類審査 (200 点)	修士論文
筆記試験① 専門試験科目 (100 点)	禅学・仏教学 ※専門試験科目の問題は受験時に選択してください。
筆記試験② 外国語試験科目 (100 点)	英語 (辞書使用可) ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
筆記試験③ 専門試験科目 (100 点)	漢文 (仏典・禅籍)
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (研究計画書等) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。

人文科学研究科 国文学専攻 博士後期課程 一般入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 修士論文の提出をもって専門試験にかえます。
- (2) 電子辞書を使用する者は、持ち込む電子辞書の「メーカー・機種・型番」を記した用紙（A4 版、書式任意）を出願書類に同封してください。なお、当日の機器不良による代替措置等は一切行いません。

希望する指導教員の選択

国文学専攻は入学後に指導教員を決定しますので、出願時に指導教員名を記入する必要はありません。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/japanese-literature.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 修士論文 1 部 ※コピー可
(2)	必須 修士論文の要旨 1 部 ※ 4,000 字程度、A4 版、40 字×30 行、原則として縦書き
(3)	必須 研究計画書 1 部 ※ 2,000 字程度、A4 版、40 字×30 行、原則として縦書き
(4)	希望者 研究計画書 1 部 ※ 2,000 字程度、A4 版、40 字×30 行、原則として縦書き

試験日程

9 月入試：実施なし

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験 外国語試験科目 (100 点)	英語（辞書使用可） ※電子辞書（ただし、翻訳機能・通信機能を持たないもの）も使用可とします。
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

修士論文、修士論文要旨及び研究計画書についての評価結果並びに筆記試験（英語）及び面接試験（口頭試問）の評価結果に基づき、専門分野における高度な知見を基盤に、自ら研究課題を設定し、独創的な研究を継続的に遂行する能力等を総合的に評価した上で、適正かつ公正に合否を判定する。ただし、面接試験（口頭試問）の評価が著しく低い場合は、他の評価結果にかかわらず不合格とする。

人文科学研究科 英米文学専攻 博士後期課程 一般入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。

希望する指導教員の選択

英米文学専攻は入学後に指導教員を決定しますので、出願時に指導教員名を記入する必要はありません。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/english-literature.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 修士論文 1 部 ※コピー可

試験日程

9 月入試：実施なし

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）、21 日（日）

試験時間割

試験 1 日目				試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	3 時限 筆記試験③	受験生入室	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	11 : 30 ~ 12 : 40	14 : 00 ~ 15 : 10	8 : 45 ~ 9 : 45	10 : 00 ~

選抜方法

筆記試験① 専門試験科目 (150 点)	英文解釈 I・II および英作文
筆記試験② 専門試験選択科目 (100 点)	1科目を選択 英文学、米文学、英語学
筆記試験③ 外国語試験科目 (50 点)	1科目を選択 独語、仏語（いずれも辞書使用可） ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書・修士論文）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

人文科学研究科 地理学専攻 博士後期課程 一般入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

地理学専攻博士後期課程の試験は、1 日目のみです。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/geography.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 発表要旨 1 部 ※図表を含め A4 用紙 3 ページ以内にまとめたもの ※パソコン等を使用して、1 ページ 1,000 ~ 1,500 字程度

試験日程

9 月入試：実施なし

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験 外国語試験科目 (100 点)	英語
面接試験	面接試験 ※修士論文またはそれに準ずる研究成果の発表と質疑応答です。 ※発表制限時間：20 ~ 25 分 ※パソコン、教材提示装置などの使用可

合否判定基準及び評価方法

出願書類および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに面接試験の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とする。

人文科学研究科 歴史学専攻 博士後期課程 一般入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。
- (2) 日本史学コース、東洋史学コース、西洋史学コース、考古学コースの 4 つに分かれて試験を実施します。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/history.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	<p>必須</p> <p>修士論文の要旨 1 部 ※原稿用紙 800 字 (400 字 × 2 枚) 以内にまとめたもの ※手書きのみ</p>

試験日程

9 月入試 : 実施なし

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)、21 日 (日)

試験時間割

試験 1 日目				試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	3 時限 筆記試験③	受験生入室	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	11 : 30 ~ 12 : 40	14 : 00 ~ 15 : 10	8 : 45 ~ 9 : 45	10 : 00 ~

選抜方法

筆記試験① 専門試験科目 〔各コース共通〕 (120 点)	歴史学一般
筆記試験② 外国語試験科目 〔日本史学・東洋史学コース〕 (80 点)	英語 (辞書使用可) ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
筆記試験② 外国語試験科目 〔西洋史学・考古学コース〕 (80 点)	英語
筆記試験③ 外国語選択試験科目 〔日本史学・東洋史学コース〕 (100 点)	史料解読
筆記試験③ 外国語選択試験科目 〔西洋史学コース〕 (100 点)	1科目を選択 独語、仏語 (いずれも辞書使用可) ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。

筆記試験③ 外国語選択試験科目 〔考古学コース〕 (100点)	1科目を選択 資料分析（実測道具使用可）、中国語 ※「資料分析」は考古資料の実測および観察内容の論述となります。
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

人文科学研究科 社会学専攻 博士後期課程 一般入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

国内の修士課程に相当する課程を修了した者または 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者については、国籍に関わらず、一般入学試験を受験してください。また、個別の出願資格審査に合格し、出願する者についても、一般入学試験を受験してください。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/sociology.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 修士論文の要旨 2 部 ※原稿用紙 400 字× 10 枚以上 20 枚以内 ※パソコン等出力可、A4 用紙使用 ※日本語に限る

試験日程

9 月入試 : 実施なし

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	11 : 30 ~ 12 : 40	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験① 専門試験選択科目 (100 点)	1科目を選択 社会学、社会福祉学
筆記試験② 外国語試験科目 (100 点)	英語
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (研究計画書等) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。

人文科学研究科 社会学専攻 博士後期課程 外国人留学生入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象外です。個別の出願資格審査による出願はできません。

専攻別特記事項

- (1) 国内の大学を卒業した者または 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者、および大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または授与される見込みの者については、国籍にかかわらず、一般入学試験を受験してください。
- (2) 独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会とが主催する日本語能力試験（出願期日の初日から過去 2 年以内に実施された試験）の N1 に合格していることが出願条件となります。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/sociology.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語 3,000 字程度
(2)	必須 修士論文またはそれに準ずる研究論文（日本語の要約を添付）1 部

試験日程

9 月入試：実施なし

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接口試
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験 (100 点)	小論文
面接口試	面接口試

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。

人文科学研究科 心理学専攻 博士後期課程 一般入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 筆記試験を 1 日目、面接試験を 2 日目に実施します。
- (2) 筆記試験の成績をもとに第 1 次試験合格者を決定し、面接試験を実施します。試験当日の 17:00 以降に合格者の受験番号を発表します。

希望する指導教員の選択

心理学専攻は入学後に指導教員を決定しますので、出願時に指導教員名を記入する必要はありません。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/humanities/psychology.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 修士論文またはそれに準ずるもの 1 部 ※コピー可

試験日程

9 月入試：実施なし

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）、21 日（日）

試験時間割

試験 1 日目			試験 2 日目	
受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	受験生入室	面接試験
8:45 ~ 9:15	9:30 ~ 10:40	11:00 ~ 12:10	8:45 ~ 9:45	10:00 ~

選抜方法

筆記試験① 専門試験科目 (100 点)	心理学
筆記試験② 外国語試験科目 (100 点)	英語（英和辞書使用可） ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
面接試験	面接試験 ※第 1 次試験合格者のみ

合否判定基準及び評価方法

一次試験では基礎的学力について、専門科目および英語の筆記試験の総合的な成績に基づき評価を行う。なお、両科目の得点に著しい偏りが認められる場合には、不合格とすることがある。第一次試験の合格者に対しては、第二次試験として、提出書類（研究計画書等）を参考に口頭試問を実施して研究遂行能力を確認し、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて、最終的な合否を判定する。

経済学研究科 経済学専攻 博士後期課程 一般入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 日本国内の修士課程に相当する課程を修了した者または 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者については、国籍に関わらず、一般入学試験を受験してください。
- (2) 修士論文の提出をもって専門試験にかえます。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/economics/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 修士論文 1 部 ※コピー可
(2)	必須 修士論文の要旨 1 部 ※日本語で A4 用紙 2,000 字程度
(3)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語の場合は A4 用紙 1,000 字程度、英語の場合は A4 用紙 750 ~ 800words 程度

試験日程

9 月入試：実施なし

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	14 : 30 ~

選抜方法

書類審査 (100 点)	修士論文
筆記試験 外国語選択試験科目 (100 点)	1科目を選択 英語、独語、仏語、中国語（いずれも辞書使用可） ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。 ※母語の選択不可。
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、経済学の分野に関する修士課程レベルの専門的知識と研究遂行能力を評価する。さらに、面接試験の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とする。

経済学研究科 経済学専攻 博士後期課程 社会人特別入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

日本国内の修士課程に相当する課程を修了した者または 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者については、国籍に関わらず、一般入学試験を受験してください。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/economics/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語の場合 1,000 字程度 ※英語の場合 700 ~ 800words 程度

試験日程

9 月入試 : 実施なし

2 月入試 : 2027 年 2 月 20 日 (土)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 30	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験 (100 点)	小論文
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (研究計画書等) および筆記試験の成績により、経済学の分野に関する専門的知識と研究遂行能力を評価する。さらに、面接試験の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とする。

経済学研究科 経済学専攻 博士後期課程 外国人留学生入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

日本国内の修士課程に相当する課程を修了した者または 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者については、国籍に関わらず、一般入学試験を受験してください。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/economics/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語の場合 2,000 字程度、英語の場合 800 ~ 1,000words 程度
(2)	必須 修士論文またはそれに準ずる研究成果（日本語の要約を添付）1 部

試験日程

9 月入試：実施なし

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験（100 点）	小論文
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、経済学の分野に関する修士課程レベルの専門的知識と研究遂行能力を評価する。さらに、面接試験の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とする。

商学研究科 商学専攻 博士後期課程 一般入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

修士論文の提出をもって専門試験にかえます。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/commerce/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 修士論文の要旨 3 部 ※原稿用紙 2,000 字 (400 字×5 枚・パソコン等出力可 [A4 用紙使用]) 程度にまとめたもの
(2)	該当者 (他大学出身者) 修士論文 3 部 ※コピー可

試験日程

9 月入試：実施なし

2 月入試：2027 年 2 月 20 日 (土)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接口試
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	14 : 30 ~

選抜方法

書類審査 (100 点)	修士論文
筆記試験 外国語選択試験科目 (100 点)	1科目を選択 英語、日本語 (いずれも辞書使用可) ※辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。 ※「日本語」は外国籍の者のみ選択可能です。
面接口試	面接口試

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (修士論文要旨、他大学出身者は修士論文等) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

商学研究科 商学専攻 博士後期課程 社会人特別入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

修士論文、またはそれに準ずる研究成果の提出をもって専門試験にかえます。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/commerce/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書（日本語）1 部 ※ 1,000 字程度
(2)	必須 研究計画書（英語）1 部 ※ 700 ～ 800words 程度
(3)	必須 修士論文またはそれに準ずる研究成果 3 部 ※コピー可

試験日程

9 月入試：実施なし

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	面接口試
13：30 ～ 14：15	14：30 ～

選抜方法

書類審査（100 点）	研究計画書 修士論文またはそれに準ずる研究成果
面接口試	面接口試

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書および修士論文またはそれに準ずる研究成果等）により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

法学研究科 公法学・私法学専攻 博士後期課程 一般入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 法学研究科公法学専攻、私法学専攻に出願する者で、国内の修士課程に相当する課程を修了した者または 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者については、国籍に関わらず、一般入学試験を受験してください。また、個別の出願資格審査に合格し、出願する外国籍の者は、外国人留学生入試を受験できません。
- (2) 修士論文またはそれに準ずるものの提出をもって専門試験にかえます。

希望する指導教員の選択

〔公法学〕 URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/law/publiclaw.html>

〔私法学〕 URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/law/privatelaw.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	該当者 〔本学出身者〕 修士論文またはそれに準ずるもの 1 部 ※コピー可
(2)	該当者 〔他大学出身者〕 修士論文またはそれに準ずるもの 3 部 ※コピー可
(3)	必須 修士論文またはそれに準ずるものの要旨 3 部 ※日本語で 2,000 字程度にまとめたもの

試験日程

9 月入試：実施なし

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 12 : 30	14 : 30 ~

選抜方法

書類審査 (100 点)	修士論文またはそれに準ずるもの
筆記試験 外国語選択試験科目 (100 点)	1科目を選択 英語、独語、仏語（いずれも辞書使用可） ※ 1 冊に限り辞書の使用を認めます。「電子辞書」などの機器は認めません。
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類（修士論文またはそれに準ずるもの）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、提出書類（修士論文またはそれに準ずるもの）および筆記試験の評価、または口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

法学研究科 公法学・私法学専攻 博士後期課程 社会人特別入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

法学研究科公法学専攻、私法学専攻に出願する者で、国内の修士課程に相当する課程を修了した者または 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者については、国籍に関わらず、一般入学試験を受験してください。また、個別の出願資格審査に合格し、出願する外国籍の者は、外国人留学生入試を受験できません。

希望する指導教員の選択

〔公法学〕 URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/law/publiclaw.html>

〔私法学〕 URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/law/privatelaw.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 3 部 ※日本語で 2,000 ～ 4,000 字以内
(2)	必須 修士論文またはそれに準ずる研究成果 3 部 ※コピー可
(3)	必須 修士論文またはそれに準ずるものの要旨 3 部 ※日本語で 2,000 字程度にまとめたもの

試験日程

9 月入試：実施なし

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ～ 9 : 15	9 : 30 ～ 11 : 00	14 : 30 ～

選抜方法

書類審査 (100 点)	修士論文またはそれに準ずる研究成果
筆記試験 (100 点)	小論文
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類（修士論文またはそれに準ずるもの）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、提出書類（修士論文またはそれに準ずるもの）および筆記試験の評価、または口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

法学研究科 公法学・私法学専攻 博士後期課程 外国人留学生入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象外です。個別の出願資格審査による出願はできません。

専攻別特記事項

法学研究科公法学専攻、私法学専攻に出願する者で、国内の修士課程に相当する課程を修了した者または 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者については、国籍に関わらず、一般入学試験を受験してください。また、個別の出願資格審査に合格し、出願する外国籍の者は、外国人留学生入試を受験できません。

希望する指導教員の選択

〔公法学〕 URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/law/publiclaw.html>

〔私法学〕 URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/law/privatelaw.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 3 部 ※日本語で 2,000 ～ 4,000 字以内
(2)	必須 修士論文またはそれに準ずる研究成果（日本語の要約を添付）3 部

試験日程

9 月入試：実施なし

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ～ 9 : 15	9 : 30 ～ 11 : 00	14 : 30 ～

選抜方法

書類審査（100 点）	修士論文またはそれに準ずる研究成果
筆記試験（100 点）	小論文
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類（修士論文またはそれに準ずるもの）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、提出書類（修士論文またはそれに準ずるもの）および筆記試験の評価、または口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

経営学研究科 経営学専攻 博士後期課程 一般入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

- (1) 修士論文の提出をもって専門試験にかえます。
- (2) 本学博士後期課程に 6 年間に在籍し単位取得退学（満期退学）した者については、同じ指導教員のもとでの入学を認めません。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/business-administration/>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 修士論文 1 部 ※日本語もしくは英語での作成に限る ※コピー可
(2)	必須 修士論文の要旨 1 部 ※原稿用紙 2,000 字（400 字 × 5 枚）以内にまとめたもの
(3)	必須 研究計画書 1 部 ※日本語の場合 1,200 字程度、英語の場合 800 ～ 1,000words 程度 ※本学所定書式を下記よりダウンロードして作成してください。 URL : https://komazawa-u.backshelf.jp/?folseq=495

試験日程

9 月入試：実施なし

2 月入試：2027 年 2 月 20 日（土）

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ～ 9 : 15	9 : 30 ～ 11 : 00	13 : 00 ～

選抜方法

書類審査（100 点）	修士論文
筆記試験 外国語試験科目（100 点）	英語
面接試験	面接口試

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

医療健康科学研究科 診療放射線学専攻 博士後期課程 一般入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

なし

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/health-sciences/health-sciences.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※ A4 用紙 2,000 字以内 ※ 修士課程修了者は修士論文の概要、それ以外の者は過去の研究の概要を含めること。
(2)	該当者 〔診療放射線技師免許を有する者〕 診療放射線技師免許の写し 1 部 ※ 本研究科修士課程修了者は不要
(3)	該当者 〔大学改革支援・学位授与機構から学位を授与された者〕 学位授与申請に関わる単位修得証明書 1 部

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 27 日 (日)

2 月入試 : 2027 年 2 月 21 日 (日)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	11 : 30 ~ 12 : 40	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験① 専門試験科目 (200 点)	診療放射線学
筆記試験② 外国語試験科目 (100 点)	英語 (辞書使用可) ※ 辞書使用については持参する書籍 1 冊とし、「電子辞書」などの機器は認めません。
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (研究計画書等) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。

グローバル・メディア研究科 グローバル・メディア専攻 博士後期課程 一般入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

グローバル・メディア専攻に出願する者で、国内の修士課程に相当する課程を修了した者または 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者については、国籍に関わらず、一般入学試験を受験してください。ただし、社会人特別入学試験の出願資格を満たす者は、社会人特別入学試験に出願することも可能です。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/global-media-studies/global-media-studies.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※ A4 用紙 2 枚程度に①研究テーマ、②問題意識、③これまでの研究テーマ・研究実績、④研究目的・内容、⑤研究方法を記載
(2)	必須 修士論文、または修士論文に相当する学術論文もしくは専門書 1 部 ※ 公刊・未公刊どちらも可

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 27 日 (日)

2 月入試 : 2027 年 2 月 21 日 (日)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験①	2 時限 筆記試験②	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	11 : 30 ~ 12 : 40	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験① 専門試験科目 (100 点)	メディア研究一般
筆記試験② 外国語試験科目 (100 点)	英語
面接試験	面接試験

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (研究計画書等) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、筆記試験または口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

グローバル・メディア研究科 グローバル・メディア専攻 博士後期課程 社会人特別入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

グローバル・メディア専攻に出願する者で、国内の修士課程に相当する課程を修了した者または 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者については、国籍に関わらず、一般入学試験を受験してください。ただし、社会人特別入学試験の出願資格を満たす者は、社会人特別入学試験に出願することも可能です。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/global-media-studies/global-media-studies.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※ A4 用紙 2 枚程度に①研究テーマ、②問題意識、③これまでの研究テーマ・研究実績、④研究目的・内容、⑤研究方法を記載
(2)	必須 修士論文、または修士論文に相当する学術論文もしくは専門書 1 部 ※ 公刊・未公刊どちらも可

試験日程

9 月入試 : 2026 年 9 月 27 日 (日)

2 月入試 : 2027 年 2 月 21 日 (日)

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験 小論文 (100 点)	メディア研究一般
面接口試	面接口試

合否判定基準及び評価方法

提出書類 (研究計画書等) および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、筆記試験または口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

グローバル・メディア研究科 グローバル・メディア専攻 博士後期課程 外国人留学生入学試験

出願資格

10 ページを参照してください。

この入試区分は、個別の出願資格審査の対象となります。審査を希望する方は 74 ページ以降を参照してください。

専攻別特記事項

グローバル・メディア専攻に出願する者で、国内の修士課程に相当する課程を修了した者または 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者については、国籍に関わらず、一般入学試験を受験してください。ただし、社会人特別入学試験の出願資格を満たす者は、社会人特別入学試験に出願することも可能です。

希望する指導教員の選択

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/global-media-studies/global-media-studies.html>

出願書類

11 ページ以降で示す出願書類および専攻指定書類を同封してください。

専攻指定書類	
(1)	必須 研究計画書 1 部 ※ A4 用紙 2 枚程度に①研究テーマ、②問題意識、③これまでの研究テーマ・研究実績、④研究目的・内容、⑤研究方法を記載
(2)	必須 修士論文、または修士論文に相当する学術論文もしくは専門書 1 部 ※ 公刊・未公刊どちらも可

試験日程

9 月入試：2026 年 9 月 27 日（日）

2 月入試：2027 年 2 月 21 日（日）

試験時間割

受験生入室	1 時限 筆記試験	面接試験
8 : 45 ~ 9 : 15	9 : 30 ~ 11 : 00	14 : 30 ~

選抜方法

筆記試験 専門試験科目 (100 点)	メディア研究一般
面接口試	面接口試

合否判定基準及び評価方法

提出書類（研究計画書等）および筆記試験の成績により、基礎的学力と研究遂行能力を評価する。さらに口頭試問の結果を加え、アドミッション・ポリシーとの適合性を踏まえて総合的に合否を判定する。なお、筆記試験または口頭試問の評価が著しく低い場合は不合格とする。

9. 出願方法

Step0 出願に必要なものを準備

◆出願に必要なもの

①メールアドレス（必須）

登録したメールアドレスはユーザー ID となります。

受験者が常時受信可能なアドレスをご用意ください。入学まで使用しますので、大学配付のアドレス等は避けてください。

②封筒（市販の角 2 封筒）

③顔写真データ

写真はデータをアップロードする方式となります。

カラー、上半身のみ、無背景、サイズ 10MB 以下、JPEG または JPG 形式のものをご準備ください。

④ A4 サイズの普通紙に印刷できるプリンタ

⑤各種出願書類

Step1 本学ホームページから「駒澤大学入学前ポータルサイト」にアクセス

◆各種入学者選抜に出願する受験生の方は、「駒澤大学入学前ポータルサイト」への登録が必要になります。

◆ネット出願の手続から、合否照会、合格後の入学手続に利用します。

<https://think.komazawa-u.ac.jp/admission/app-net/>

※ネット出願は一定時間が経過するとタイムアウトになりますのでご注意ください。

Step2 ユーザー ID・パスワードを入力（初めての方は初回登録をお済ませください）

◆ユーザー登録後、送信された登録完了メールに記載されている仮パスワードを入力し、ログインしてください。

◆初回ログイン後は、マイページから各自パスワードの変更を行ってください。

Step3 出願する試験・志願者情報を登録（必要情報の入力・確認）※以下、出願期間中に操作可能

◆ポータルサイトから個人情報の取り扱いについて同意のうえ、ネット出願画面に進んでください。

①選抜方式選択・試験情報入力

→画面の指示に従い、入学者選抜方式を選択してください。

その後に、受験する研究科・専攻を選択し、出願情報と入学検定料を確認してください。

②志願者情報の入力

→氏名、住所、電話番号、出身学校等の個人情報を入力してください。

なお、ポータルサイトのマイページにてプロフィール登録をしている場合、プロフィールの情報が反映されます。

③顔写真のアップロード

→画面の指示に従い、顔写真をアップロードしてください。

なお、ポータルサイトのマイページにてプロフィールの顔写真を登録している場合、顔写真が反映されます。

◆登録内容に誤りがないか、十分ご確認のうえ、出願情報の登録を完了してください。

◆顔写真データには加工を施さないでください。顔写真は、入学試験当日の本人確認として使用します。

ご登録いただいた個人情報は、本学個人情報保護方針に基づき、慎重かつ厳正に管理いたします。

<https://www.komazawa-u.ac.jp/policy/>

Step4 入学検定料のお支払い（出願情報の登録完了後、支払方法を選択してください）

- ◆入学検定料は、35,000 円です。入学検定料のほかに事務手数料が発生します。
- ◆出願期間最終日の入学検定料のお支払いは 15：00 までです。
- ◆お支払いは、クレジットカード、コンビニエンスストアまたはペイジーのみ対応しております。お支払い期限が過ぎた場合、登録した出願情報は無効となりますのでご注意ください。
- ◆クレジットカードの場合、お支払い申し込みと同時に支払いが完了します。
カード決済完了後の、修正・取消はできませんので、確定前に必ず内容をご確認ください。
- ◆コンビニエンスストアにてお支払いの場合、入金の確認、反映までに 2 時間程度かかる場合があります。出願期間に間に合うよう、余裕をもってお支払いをお済ませください。
なお、お支払いの際に受け取った領収書（レシート）を提出する必要はありませんが、試験終了まで各自保管してください。

※お支払い方法の手順は以下のサイトにてご確認ください。

ローソン・ミニストップ	： https://www.veritrans.co.jp/user_support/lawson.html
デイリーヤマザキ	： https://www.veritrans.co.jp/user_support/yamazaki.html
ファミリーマート	： https://www.veritrans.co.jp/user_support/familymart.html
セイコーマート	： https://www.veritrans.co.jp/user_support/seicomart.html
セブン - イレブン	： https://www.veritrans.co.jp/user_support/seveneleven.html
ペイジー（取扱可能金融機関）	： https://www.veritrans.co.jp/user_support/bank_list.html

※一度納入された入学検定料は返還しません。ただし、①受験資格がない者または出願書類未提出者のうち、入学試験前日までに入学検定料返還の申し出があったとき、あるいは②所定の入学検定料と納入額に差異が生じ、過納入となったときのいずれかの場合に限り入学検定料を返還します。

Step5 入学志願票の発行・印刷

- ◆入学検定料のお支払い（入金確認のメールが到着）により出願登録完了となり、「入学志願票」・「入学志願票（本人控）」・「宛名ラベル」が発行されます。
ポータルサイトのマイページの「手続状況一覧」に登録した出願情報が表示されますので、「受付番号」をクリックして、「提出用書類印刷」ボタンから必要な書類をダウンロード、カラー印刷してください。
- ※「入学志願票」・「入学志願票（本人控）」・「宛名ラベル」が1つの PDF データで出力されます。
- ※登録完了後、登録した内容が「手続状況一覧」に反映されていない場合は、「手続状況一覧」横の「更新」ボタンをクリックしてください。

Step6 入学志願票・出願書類の郵送 ※当日消印有効

- ◆本要項にて、出願に必要な書類を確認し、準備してください。
 - ◆市販の角 2 封筒表面に、Step5 で印刷した宛名ラベルを剥がれないように貼付してください。
 - ◆封筒の中に出願に必要な書類を入れ、出願期間内に郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送してください。
- ※一度受理した出願書類はお返しできません。
※宛名ラベルのチェック事項に漏れがないか必ず確認してください。

Step7 受験票のダウンロード・印刷

- ◆郵送した出願書類が受理されると、「受験票」が発行されます。
※登録したメールアドレスに受験票発行の通知メールが送信されます（試験日の 1 週間前頃）。
- ◆ポータルサイトのマイページで該当の「受付番号」をクリックし、出願状況詳細画面に表示される、受験番号の横にある「印刷」ボタンから「受験票」をダウンロードしてください。
- ◆ダウンロードした「受験票」は A4 サイズ縦向きに印刷し、試験当日に持参してください。

10. 個別の出願資格審査

修士課程および博士後期課程の出願資格にある「個別の出願資格審査」を受けようとする者は、以下の手続を行ってください。

1. 資格審査受付期間

第1回（9月入試向け）：2026年6月22日（月）～26日（金）【当日消印有効】

第2回（2月入試向け）：2026年11月16日（月）～27日（金）【当日消印有効】

※海外からの郵送の場合、締切日必着のこと。

【書類郵送先】

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1

駒澤大学入学センター大学院入試係

2. 資格審査で出願を認定する入試区分

すべての入試区分が認定されるわけではありません。詳細は、14ページ以降を確認してください。個別の認定内容については、結果通知に同封される、「出願資格認定書」を参照してください。

研究科	専攻	一般入学試験	社会人特別入学試験	外国人留学生入学試験
仏教学	仏教学	修士／博士後期		
人文学	国文学	修士／博士後期		
	英米文学	修士／博士後期	修士	
	地理学	修士／博士後期	修士	
	歴史学	修士／博士後期		
	社会学	修士／博士後期		修士
	心理学(心理学コース)	修士／博士後期	修士	
	心理学(臨床心理学コース)	修士／博士後期		
経済学	経済学	修士／博士後期	博士後期	修士／博士後期
商学	商学	修士／博士後期	修士／博士後期	修士
法学	公法学	修士／博士後期	修士／博士後期	
	私法学	修士／博士後期	修士／博士後期	
経営学	経営学	修士／博士後期	修士	修士
医療健康科学	診療放射線学	修士／博士後期		
グローバル・メディア	グローバル・メディア	修士／博士後期	修士／博士後期	修士／博士後期

3. 出願資格審査料

無料

4. 資格審査の方法

提出書類により出願資格審査を行います。ただし、仏教学専攻および診療放射線学専攻は、提出された書類と面接により資格審査を行います。

○面接日（仏教学専攻、診療放射線学専攻のみ）

第1回：2026年7月6日（月）10：00から

第2回：2026年12月10日（木）10：00から

場 所：駒澤大学駒沢キャンパス本部棟1階教務部（東京都世田谷区駒沢1-23-1）

集 合：面接日の9：40までに教務部⑤番窓口にお越しください。

5. 提出書類

- (1) 「資格審査で出願を認定する入試区分」を参照し、出願を希望する専攻・入試区分に応じて以下の書類を提出してください。各種証明書等が、日本語または英語以外の言語で作成されている場合は、日本語または英語訳を添付してください（本人による作成でも可とします）。
- (2) 本学所定用紙については、以下からダウンロードし、記入してください。
デジタルパンフレット KomaShelf <https://komazawa-u.backshelf.jp/?folsek=495>
- (3) 出願手続後、書類記載事項の変更は認めません。
- (4) 提出した書類は一切返却しません。

提出書類	入試区分				
	一般入学試験	一般入学試験 (外国籍の者)	社会人特別 入学試験	社会人特別 入学試験 (外国籍の者)	外国人留学生 入学試験
①出願資格審査申請書（本学所定用紙）	○	○	○	○	○
②最終学校の卒業（見込）証明書 （コピー可）	○	○ ※1	○	○ ※1	○ ※1
③最終学校の成績証明書（コピー可）	○	○ ※1	○	○ ※1	○ ※1
④専攻指定書類（次表参照）	○	○	○	○	○
⑤職歴証明書・在籍証明書等 （コピー可）			○	○	
⑥取得資格証明書 （コピー可）			○	○	
⑦住民票（在留資格等記載のもの） （コピー可）		○		○	○

※1. 中国国内の教育機関を卒業・修了（見込）した者の成績証明書、卒業・修了証明書

発行に関する詳細は、CSSD の Web サイト (<https://www.chsi.com.cn/en/pvr/>) をご確認ください。

Center for Student Services and Development, Ministry of Education, P.R.China (CSSD) から本学 (kyo2sec-in@komazawa-u.ac.jp) へ資格審査受付期間締切日までに英語版の証明書をメールで直送するよう手配してください。資格審査のため本人から本学へ郵送する審査書類に同封していただいても差し支えありませんが、必ず出願期間締切日までに届くよう、余裕を持って準備してください。

学士・修士・博士等の複数の学位課程に在籍されたことがある場合は、それぞれの課程の証明書をご提出ください。

- ・ Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate
- ・ Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript
- ・ Verification Report of Student Record

6. 提出書類「③専攻指定書類」一覧

研究科	専攻	修士課程	博士後期課程
仏教学	仏教学	(1) 研究計画書 (400 字詰 5 枚程度、パソコン等可) (2) 研究発表した（業績がわかる）もの等 または論文要旨	(1) 研究計画書 (400 字詰 10 枚程度、パソコン等可) (2) 研究発表業績等がわかるもの または論文要旨
人文科学	国文学	国文学科の卒業論文に相当する専門の論文 (日本語または英語)	修士論文に相当する専門の論文 (日本語または英語)
	英米文学	英米文学科の卒業論文に相当する専門の論文 (日本語または英語)	修士論文に相当する専門の論文 (英語のみ)
	地理学	地理学科の卒業論文に相当する専門の論文 (日本語または英語)	修士論文に相当する専門の論文 (日本語または英語)
	歴史学	歴史学科の卒業論文に相当する専門の論文 (日本語)	修士論文に相当する専門の論文 (日本語)
	社会学	社会学科の卒業論文に相当する専門の論文 (日本語または英語)	(1) 研究計画書 (4,000 字以内) (2) 修士論文に相当する専門の論文 (日本語または英語)
	心理学	進学動機および入学後の研究計画を記載した 文書 (日本語または英語)	修士論文に相当する専門の論文 (日本語または英語)
経済学	経済学	研究計画書 (2,000 字以内)	(1) 研究計画書 (4,000 字以内) (2) 修士論文相当の学術論文 (公刊・未公刊どちらも可)
商学	商学	研究計画書 (2,000 字以内)	(1) 研究計画書 (4,000 字以内) (2) 修士論文相当の学術論文 (公刊・未公刊どちらも可)
法学	公法学	希望する主専攻科目に関するレポート (日本語で 4,000 字以内)	修士論文に相当する専門の論文 (外国語の論文については、日本語の要旨 を添付すること)
	私法学	希望する主専攻科目に関するレポート (日本語で 4,000 字以内)	修士論文に相当する専門の論文 (外国語の論文については、日本語の要旨 を添付すること)
経営学	経営学	本専攻が対象とする専門分野について今まで 学んできたことと、それを踏まえ、大学院で どのような研究がしたいかをまとめたレポート (日本語で 2,000 字程度)	修士論文に相当する業績を示す論文ある いは著書 (公刊・未公刊どちらも可)
医療健康科学	診療放射線学	(1) 学習歴、実務経験に関するレポート (1,000 字程度) (2) 研究計画書 (2,000 字以内)	(1) 学習歴、実務経験に関するレポート (1,000 字程度) (2) 研究計画書 (2,000 字以内) (3) 研究実績となる論文抜刷等
グローバル・ メディア	グローバル・ メディア	(1) 学習歴、実務経験に関するレポート (1,000 字程度) (2) 研究計画書 (A4 用紙 2 枚程度に①研究テ ーマ、②問題意識、③これまでの研究テーマ・ 研究実績、④研究目的・内容、⑤研究メ ソッドを記載) (3) 研究業績となる論文抜刷等	(1) 学習歴、実務経験に関するレポート (1,000 字程度) (2) 研究計画書 (A4 用紙 2 枚程度に①研究 テーマ、②問題意識、③これまでの研 究テーマ・研究実績、④研究目的・内容、 ⑤研究方法を記載) (3) 修士論文に相当する学術論文 (公刊・ 未公刊どちらも可)、または専門書

7. 審査結果の通知

個別の出願資格審査の結果は、以下の期日に郵送で通知します。出願資格を認定された者は、所定の期間に入学試験出願手続を行ってください。なお、認定資格の有効期限は、全研究科において当該年度に限ります。

第 1 回：2026 年 7 月 17 日 (金)

第 2 回：2026 年 12 月 17 日 (木)

11. 学内推薦制度

駒澤大学大学院への進学方法のひとつとして、学内推薦制度を設けています。本学の卒業生・修了生（見込含む）で、各専攻が定める推薦条件を満たす場合、一般入学試験の筆記試験が免除されます。

1. 実施専攻

(1) 修士課程

国文学、英米文学、地理学、社会学、心理学、経済学、商学、公法学、私法学、経営学、診療放射線学、グローバル・メディア専攻

※仏教学、歴史学専攻では、修士課程の学内推薦制度を設けていません。

(2) 博士後期課程

心理学、診療放射線学、グローバル・メディア専攻

※その他の専攻では、博士後期課程の学内推薦制度を設けていません。

2. 推薦条件

(1) 修士課程

修士課程においては、各専攻が定める推薦条件は以下のとおりです。詳細な成績要件は公開していません。

専攻	推薦条件	各専攻が定める書類
国文学	<ul style="list-style-type: none"> ・本学国文学科を本年度9月または3月に卒業見込みの成績優秀者 ・事前審査により国文学科主任の推薦のある者 	研究計画書〔A4用紙に2,000字程度（パソコン使用可、書式任意）〕
英米文学	<ul style="list-style-type: none"> ・本学英米文学科卒業生（卒業後5年以内）または卒業見込みの成績優秀者 ・卒業論文指導教員あるいは学科主任の推薦のある者 	研究計画書〔A4用紙に2,000字程度（パソコン使用可、書式任意）〕
地理学	<ul style="list-style-type: none"> ・本学地理学科を本年度9月または3月に卒業見込みで3年終了時の成績が所属する専攻の上位25%以内の者 ・事前審査により地理学科主任の推薦のある者 	研究計画書〔A4用紙に2,000字程度（パソコン使用可、書式任意）〕
社会学	<ul style="list-style-type: none"> ・本学社会学科卒業生（2年以内）または卒業見込みの成績優秀者 ・社会学科専任教員の推薦のある者 	研究計画書〔A4用紙に2,000字程度（パソコン使用可、書式任意）〕
心理学 (心理学コース)	<ul style="list-style-type: none"> ・本学心理学科卒業生（5年以内）または卒業見込みの成績優秀者 ・卒業論文指導教員あるいは学科主任の推薦のある者 	研究計画書〔A4用紙に2,000字程度（パソコン使用可、書式任意）〕
経済学	<ul style="list-style-type: none"> ・本学経済学部卒業生（卒業後2年以内）または卒業見込みの者 ・在学生は3年終了時、卒業生は卒業時のGPAが2.80以上の者 ・本学経済学部における演習（演習Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ）所属教員もしくはそれに準じる教員の推薦のある者 	研究計画書〔A4用紙に2,000字程度（パソコン使用可、書式任意）〕
商学	<ul style="list-style-type: none"> ・本学経済学部卒業生（卒業後8年以内）または卒業見込みの成績優秀者 ・本学経済学部専任教員の推薦のある者 ・在学生は3年終了時、卒業生は卒業時のGPAが2.80以上の者 	研究計画書〔A4用紙に2,000字程度（パソコン使用可、書式任意）〕
公法学 私法学	<ul style="list-style-type: none"> ・本学法学部卒業後2年以内で他学部・他研究科に在籍している者または駒澤大学法学部を本年度3月に卒業見込みで成績優秀な者 ・本学法学部専任教員の推薦のある者 	研究計画書〔A4用紙に2,000字程度（パソコン使用可、書式任意）〕
経営学	<ul style="list-style-type: none"> ・本学経営学部卒業生（卒業後8年以内）または卒業見込みの成績優秀者 ・本学経済学部卒業生（卒業後8年以内）または卒業見込みの成績優秀者 ・正課ゼミ指導教員または学部長の推薦のある者 	研究計画書〔A4用紙1,200字程度（パソコン使用可、書式任意）〕
診療放射線学	<ul style="list-style-type: none"> ・本学医療健康科学部卒業生または卒業見込みで成績優秀な者 ・本学医療健康科学部専任教員の推薦のある者 	研究計画書〔A4用紙に2,000字程度（パソコン使用可、書式任意）〕
グローバル・メディア	<p>以下いずれかの条件を満たす本学GMS学部卒業生（卒業後5年以内）または卒業見込で、大学院で指導を行う見込みの教員からの推薦がある者</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 成績優秀な者 (2) 卒業研究を提出した者（2月入試のみ） (3) 研究科委員会で認められた者 (4) 本学GMS学部を早期卒業見込みで、研究科委員会で認められた者 	研究計画書〔A4用紙に2,000字程度（パソコン使用可、書式任意）〕

(2) 博士後期課程

博士後期課程において、各専攻が定める推薦条件は以下のとおりです。詳細な成績要件は公開していません。

専攻	推薦条件	各専攻が定める書類
心理学	・ 本学人文科学研究科心理学専攻修了者または修了見込みで成績優秀な者 ・ 修士論文指導教員あるいは専攻主任の推薦のある者	研究計画書〔A4用紙に2,000字程度（パソコン使用可、書式任意）〕
診療放射線学	・ 本学医療健康科学研究科修了者または修了見込みで成績優秀な者 ・ 本学医療健康科学研究科専任教員の推薦のある者	研究計画書〔A4用紙に2,000字程度（パソコン使用可、書式任意）〕
グローバル ・ メディア	以下いずれかの条件を満たし、指導教員からの推薦がある者 (1) 本学大学院 GM 研究科を修了見込みで成績優秀な者 (2) 研究科委員会の推薦のある者	研究計画書〔A4用紙に2,000字程度（パソコン使用可、書式任意）〕

3. 推薦条件及び成績要件の確認方法

推薦条件及び成績要件を満たしているかどうかは、以下の期間に確認することができます。利用案内は、教務部より KONECO（学生ポータルサイト）にて事前に案内します。

9月入試受験希望者：2026年6月15日（月）～7月17日（金）

※各専攻が定める書類は、7月24日（金）までに提出してください。

2月入試受験希望者：2026年11月9日（月）～12月16日（水）

※各専攻が定める書類は、12月23日（水）までに提出してください。

4. 学内推薦制度の利用方法

- (1) 大学院進学について、現在の指導教員（卒業生・修了生の方は在学時の指導教員）または進学後に指導を希望する教員に相談してください。
- (2) KONECO（学生ポータルサイト）で公開された学内推薦制度の利用案内に沿って手続を進めます。本学の卒業生・修了生は、教務部教務課教務2係へメール（kyo2sec-in@komazawa-u.ac.jp）で連絡して学内推薦制度の利用案内を確認してください。
- (3) 自身が推薦条件及び成績要件を満たしているか教務部の確認を受けたら、指導教員または進学後に指導を希望する教員へ、確認結果と進学の意思を伝え、推薦の内諾を得てください。
- (4) 上表の「各専攻が定める書類」を作成し、教務部からの案内に沿って提出してください。
- (5) 教務部から案内された学内推薦者用の出願方法を確認して、大学院入学試験要項に沿って大学院入学試験に出願することができます。
- (6) 上記(1)～(5)の過程で、学内推薦制度の利用希望を取り下げの場合は、教員及び教務部教務課教務2係へ連絡してください。

5. 大学院入学試験の試験科目

学内推薦制度を利用して一般入学試験に出願する方は、筆記試験が免除されます。試験科目は、書類審査と面接試験等です。

6. 注意事項

- (1) 学内推薦制度の利用者についても、一般入学試験の出願者と同様に、所定の出願期間内に出願手続を行う必要があります。
- (2) 一般入学試験の出願時に提出する研究計画書は、学内推薦制度の申請時に提出したものと同一の内容でも、変更したものでも差し支えありません。ただし、推薦申請時の提出書類は出願書類へ自動的に流用されませんので、内容の変更が無にかかわらず、出願時に必ず改めて提出してください。

12. 注意事項およびよくある質問

(1) 過去問題等の公開について

過年度分の入試問題を駒沢キャンパス教務部⑤番窓口及び本学ホームページで公開しています。窓口では、著作権上の理由等により本学ホームページで公開されていない入試問題も閲覧することができます。詳細は、本学ホームページをご確認ください。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/exam/past/intention-graduate.html>

(2) 希望する指導教員への連絡方法について

希望する指導教員へ連絡をとりたい場合は、伝えたい内容を教務部教務課教務 2 係へメール (kyo2sec-in@komazawa-u.ac.jp) で連絡してください。教務部から当該教員へ取次ぎます。出願にあたって、事前相談は必須ではありません。

(3) 大学院進学相談会等、進学に関して直接相談できる機会について

毎年、6 月と 11 月に大学院進学相談会を開催します。大学院担当教員、在学する院生との個別相談や、職員から本学大学院概要について説明を受けることができます。詳細は、本学ホームページをご確認ください。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/academics/graduate/event/>

(4) 出身分野と異なる専攻への出願について

出身学部等と異なる専門分野の研究科・専攻へも出願可能です。ただし、専攻によっては出身分野により提出書類が異なる場合がありますので、詳細は専攻別のページを確認してください。

(5) 非正規生の受け入れについて

本学では、修士課程および博士後期課程の正規生としての入学・修了を基本としており、正規入学前に準備期間として在籍する「研究生制度」は設けておりません。非正規生の扱いは以下の通りです。

- ① 科目等履修生：特定授業科目の単位修得を希望される方を対象に、年間 12 単位（通年科目換算で 3 科目）以内を限度とし別途出願を受け付けます。
- ② 聴 講 生：現在、受け入れを停止しています。
- ③ 研 究 生：博士後期課程単位取得退学後、博士学位論文作成等のため本学の研究施設を利用し自主的に研究を継続する者は研究生として 1 年間在籍できます。

(6) 授業科目の詳細について

本学ホームページからシラバス検索ができます。

URL : <https://www.komazawa-u.ac.jp/campuslife/studies/undergraduate/registration/syllabus.html>

(7) オンライン開講や夜間開講の科目について

対面・オンラインによる授業形態や、開講の曜日・時限に関しては、毎年 4 月に更新します。今年度の情報は、シラバスから検索ができます。

(8) 学部開講科目の特別履修について

他系統学部出身者には、当該専攻の基礎学部出身と同等の基礎学力を充足させるため、指導教員が必要と認めた場合、在学中、大学院の正規授業科目以外に学部で開講している関連基礎科目の特別履修を課すことがあります。他系統学部出身者とは、次に示す者をいいます。

- ① 仏教学専攻にあつては、本学仏教学部以外の出身者
- ② 公法学、私法学専攻にあつては、法学部以外の出身者（法学部政治学科等の出身者も法学部出身者として扱う）
- ③ 他の研究科（専攻）にあつては、当該研究科（専攻）の基礎となるべき学部・学科以外の出身者

(9) 奨学金等の経済的支援制度について

本学では、大学院生を対象とした奨学金・減免制度等があります。実施年度によって、要件や申請時期が異なりますので、詳細は本学ホームページや入学後に駒澤大学ポータルサイトで確認してください。

奨学金等名称	対象者	金額	申請時期
大学院授業料減免制度	駒澤大学・大学院出身者	授業料減免額 60 万～ 27 万円	自動申込
日本学生支援機構奨学金 大学院予約採用	大学院 9 月入試合格者	毎月貸与 15 万～ 5 万円	合格発表直後
私費外国人留学生授業料減免制度	私費外国人留学生	授業料減免額 約 21 万円	毎年 4 月
留学生受入れ促進プログラム (文部科学省外国人留学生学習奨励費)	私費外国人留学生	毎月給付 4.8 万円	毎年 4 月
一般教育訓練給付制度 (対象研究科:経済学、商学、医療健康科学)	雇用保険の一般被保険者等	給付最大 10 万円	修了年度

13. 受験当日の注意事項

◆試験時間中および大学が指示した時間に、下記物品を所持（身に着ける、手で触れる、ポケットに入れるなど）、または試験室の机（机の中含む）に置くことはできません。所持または机に置いていた場合は、大学が不正行為と判断することがあります。必ず機器の電源を切り、各自のカバンに入れてください。

1. 電子機器（電子辞書、電卓等）
2. 通信機能がある電子機器（携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス、ウェアラブル端末等）
3. 時刻表示機能以外の機能を持つ時計（スマートウォッチ等）。ただし、「ストップウォッチ機能」、「タイマー機能」については可。

※上記機器に該当するかは、試験監督員によって判断が行われます。試験監督員が該当の機器と判断した場合は、受験生に対して所持不可（カバンにしまう等）の指示をする可能性があります。

※試験室に時計は設置していません。必要な場合は、各自持参してください。

◆面接・口頭試問実施時（対面方式・オンライン方式）および大学が指示した時間に下記物品を所持（身に着ける、手で触れる、ポケットに入れるなど）、および作動させることはできません。所持および作動していた場合は、大学が不正行為と判断することがあります。必ず機器の電源を切り、各自のカバンに入れてください。

1. 通信機能がある電子機器（携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス、ウェアラブル端末等）
2. 録音および録画機能がある電子機器（ICレコーダー等）

※上記機器に該当するかは、試験監督員によって判断が行われます。試験監督員が該当の機器と判断した場合は、受験生に対して所持不可（カバンにしまう等）の指示をする可能性があります。

14. 入学手続・入学許可

合格発表・入学手続に関する通知・書類等は、すべてポータルサイト上に掲載し、郵送は一切いたしませんのでご注意ください。

入学手続

入学手続は3次までの手続となります。合格者は、以下の手順に沿って、手続を行ってください。

定められた期間内に1次から3次までの各手続を行わなかった者は、入学辞退者として入学を許可しません。

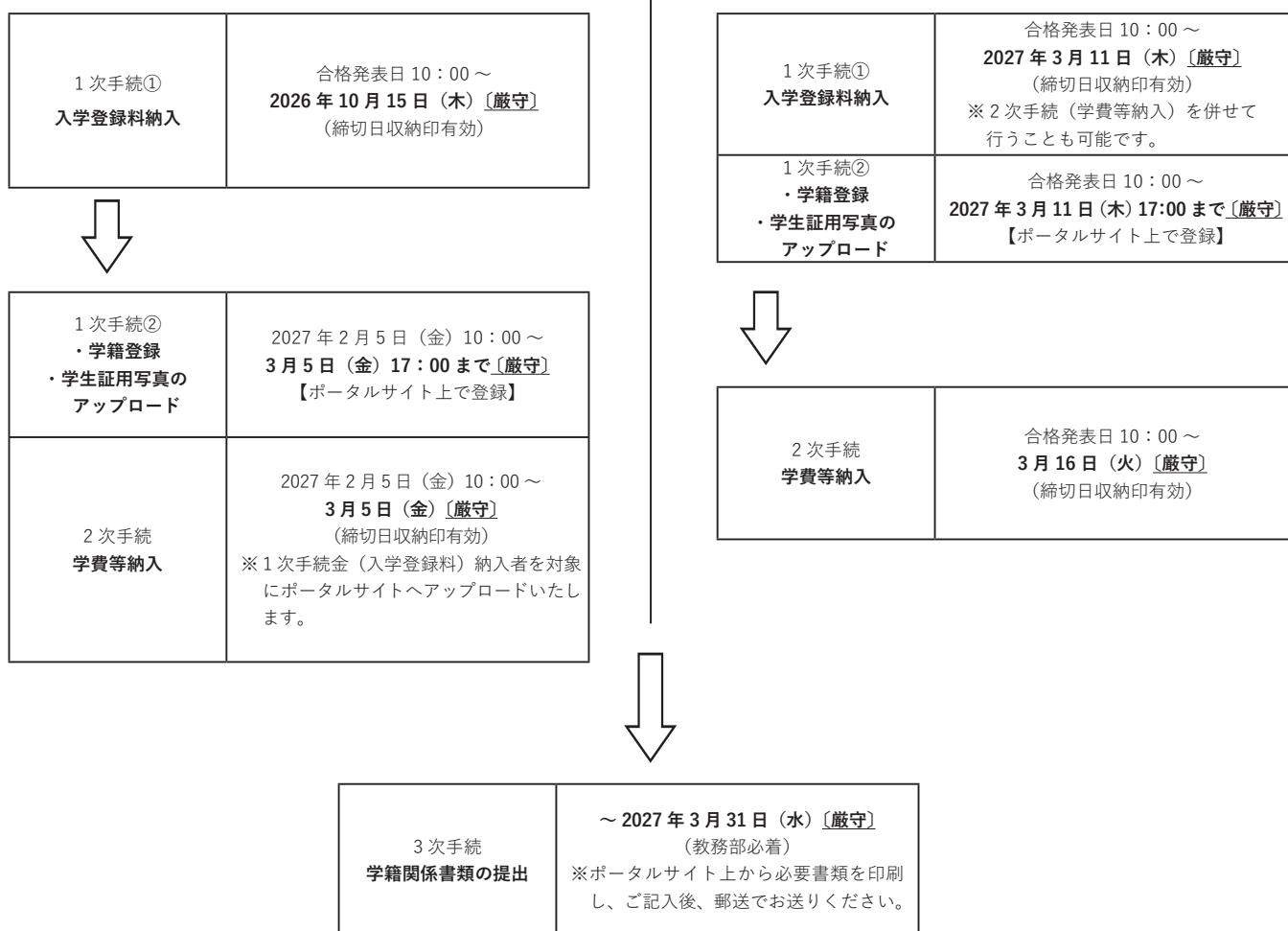
※「1次手続②」以降については、入学関係書類を参照してください。

◆9月試験（合格発表日：2026年10月8日（木）10：00）
『合格通知』公開

◆2月試験（合格発表日：2027年3月4日（木）10：00）
『合格通知』『入学関係書類』公開

【合格者の入学手続方法について】

ポータルサイト上にて登録・必要書類の印刷を行っていただきます。
入学手続の詳細については、合格者宛にご案内いたします。



【入学手続完了 4月1日（木）】

※入学手続完了者の入学期日は学年初め（2027年4月1日）とします。

入学許可

入学試験に合格し、所定の入学手続を終えた者に入学を許可します。ただし、「出入国管理及び難民認定法」における大学院に入学できる在留資格を取得できなかったときは、入学の許可を取り消します（外国人留学生）。入学後、在留資格「留学」で在学する予定の外国籍の方には、入学試験の合格後、入学手続として経費支弁能力及び日本語教育機関等における出席状況の確認を行い、適正であった者にものみ入学許可を行います。同手続の結果、適正と認められない場合は、入学を許可せず、納入された入学登録料については返還いたしませんので、ご注意ください。

15. 入学手続金

入学手続金納入の注意事項

入学手続金の納入は「1次手続①（入学登録料納入）」・「2次手続（学費等納入）」の2段階の手続となります。

合格者は、ポータルサイト内の「合否照会」ボタンを押し、合否結果画面の「印刷」ボタンより1次手続金（入学登録料）振込依頼書をダウンロードの上、A4サイズ・カラーで印刷し、**ゆうちょ銀行を除く金融機関窓口から所定の金額を納入してください。**納入は現金に限ります。**必ず窓口扱いで依頼し、ATM・インターネットバンキングは絶対に利用しないでください。**

※入学手続金の振込依頼書は、各手続期間開始日の10:00からポータルサイトに表示されます。「合否照会」ボタンを押し、合否結果画面の「印刷」ボタンよりダウンロードしてください。

○**手続期間外の納入は一切認めません。定められた期間内に納入を行わない場合は、入学の意思がないものとみなし、入学辞退者として入学を許可しません。**

○金融機関領収日付印は、手続期間内のものであれば有効です。

※振込領収書の提出は原則必要ありません。ただし、手続期間最終日の振込で、翌日扱いになる場合は、手続期間内の領収日付印が押印された領収書の提示が必要となりますので、大切に保管してください。

○**海外送金による入学手続金の納入は一切認めません。**

○**納入された入学登録料は返還しません。**

○入学登録料および学費等は、改定する場合があります。改定する場合は、本学ホームページ等でお知らせしますので、確認してください。

2026年度参考（単位：円）

出身区分	研究科	1次手続	2次手続（学費等内訳）						2次手続金額			合計 初年度 （年額）
		◇入学 登録料	授業料	施設設備 資金	実験 実習料 (注2) (注3)	◇教育 後援会 入会金	教育後援 会費	◇同窓会 費	全額納入 の場合	分割納入の場合		
										前期分	後期分	
本学卒業 （修了）者	仏教学・人文科学・ 経済学・商学・ 法学・経営学・ グローバル・メディア研究科	120,000	540,000	130,000	(注2) (注3)	-	10,000	-	680,000	340,000	340,000	800,000
	医療健康科学研究科	120,000	600,000	300,000	150,000	-	10,000	-	1,060,000	530,000	530,000	1,180,000
他大学卒業 （修了）者	仏教学・人文科学・ 経済学・商学・ 法学・経営学・ グローバル・メディア研究科	250,000	540,000	160,000 (注1)	(注2) (注3)	5,000	10,000	35,000	750,000	395,000	355,000	1,000,000
	医療健康科学研究科	250,000	600,000	300,000	150,000	5,000	10,000	35,000	1,100,000	570,000	530,000	1,350,000

※表中の◇印は、入学時のみ徴収します。

※授業料・施設設備資金・実験実習料・教育後援会費は、年額の2分の1に分割し、前期分・後期分として納入することが可能です。

※本学修士課程を修了し継続して博士後期課程に入学する場合、入学登録料は免除します。

※本学卒業（修了）者扱いは、学校法人駒澤大学が設置する大学、大学院、短期大学及び短期大学専攻科卒業（修了）者（編入者を含む）を含みます。

※本学では入学時に新入生は同窓会に、その保証人は教育後援会に入会となります（駒澤大学・駒澤短期大学卒業者を除く）。

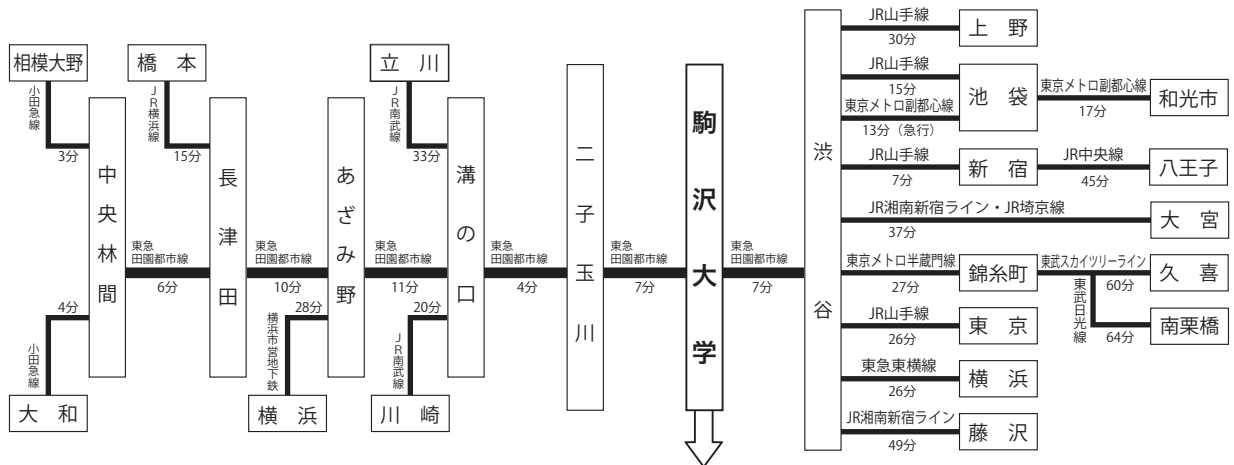
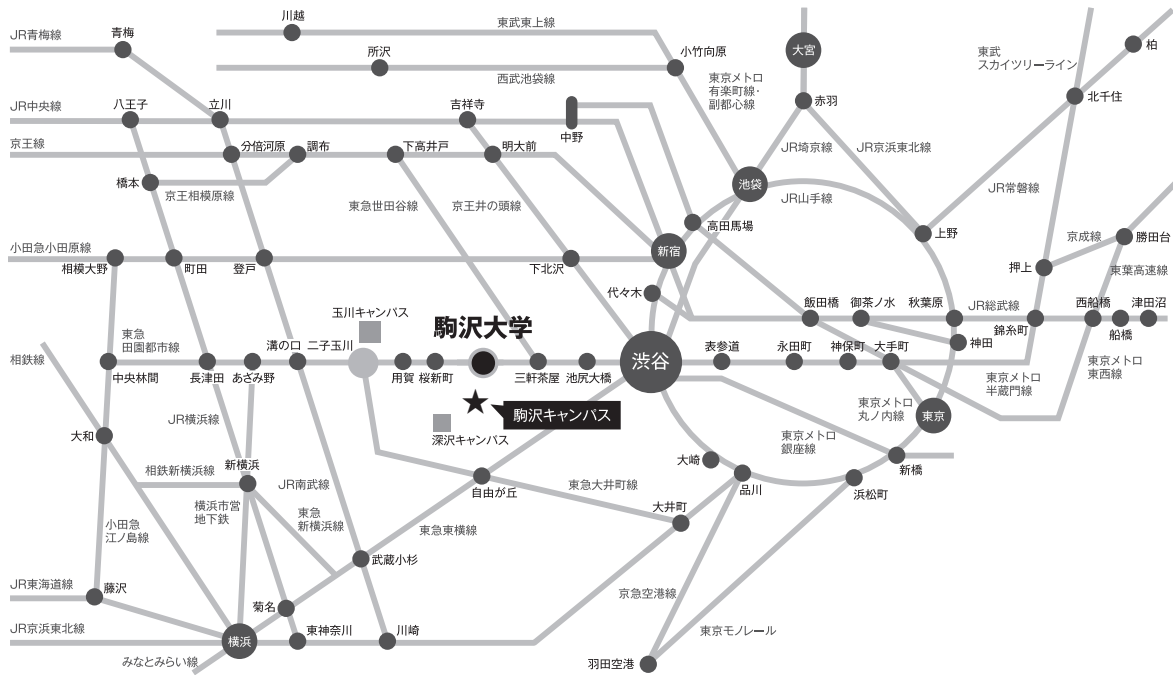
※入学登録料は入学手続完了後、入学金に充当されます。

(注1) 他大学卒業（修了）者の施設設備資金（医療健康科学研究科を除く）は次年度以降、本学卒業（修了）者と同額（130,000円）となります。

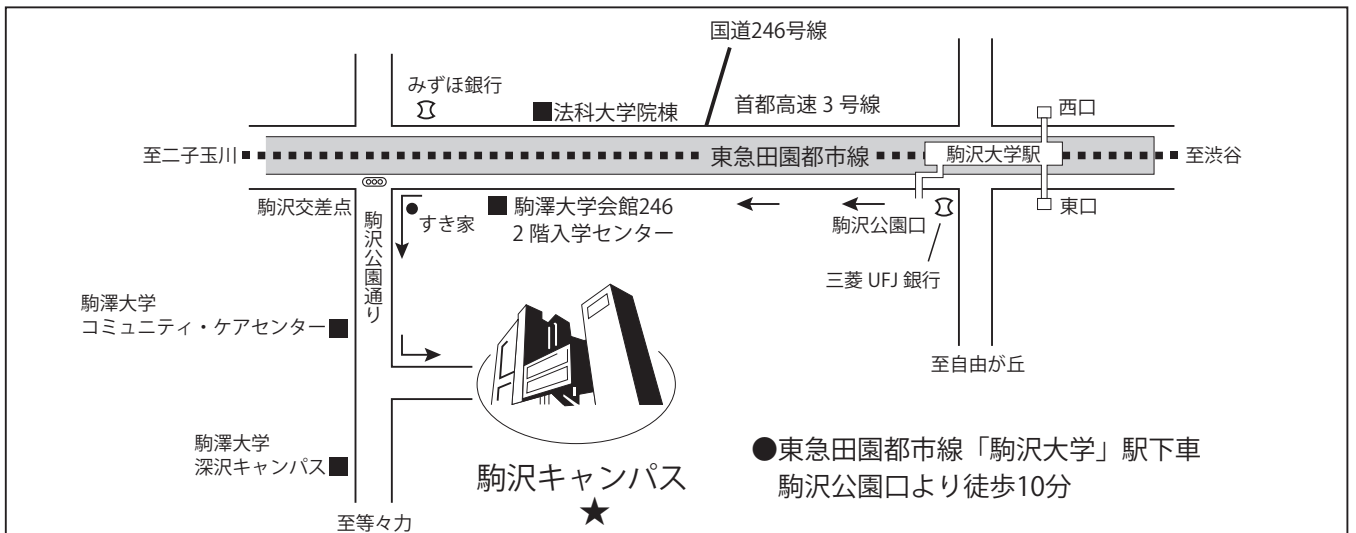
(注2) 人文科学研究科心理学専攻は実験実習料として入学時から毎年60,000円を徴収します。

(注3) グローバル・メディア研究科グローバル・メディア専攻は実験実習料として入学時から毎年24,000円を徴収します。

●交通案内



- ★駒沢キャンパスまで徒歩 10分
- ※東急田園都市線・東京メトロ半蔵門線・東武スカイツリーラインは相互に乗り入れをしています。
- ※「駒沢大学」駅には、急行は停車しませんのでご注意ください。



駒澤大学大学院

(大学院入試に関するお問い合わせ先)

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1

TEL (03) 3418-9116 (教務部教務課教務2係)

メールアドレス: kyo2sec-in@komazawa-u.ac.jp